

第2章 こどもをめぐる状況



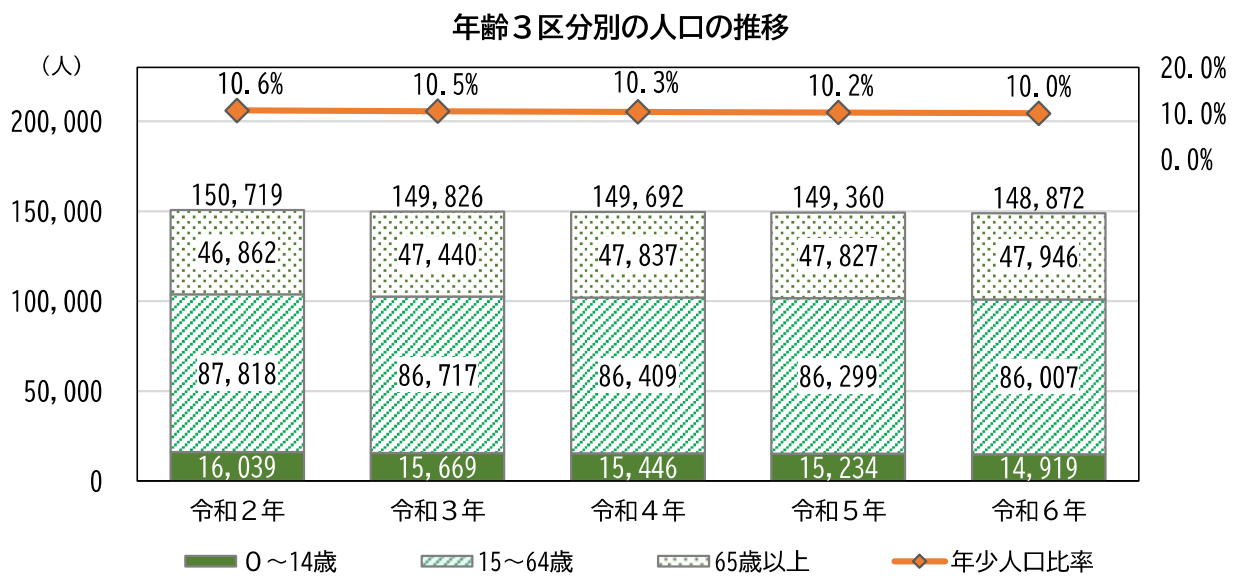
1. 狭山市のこどもの動向

(1) 人口の動向

① 年齢3区分別の人口の推移

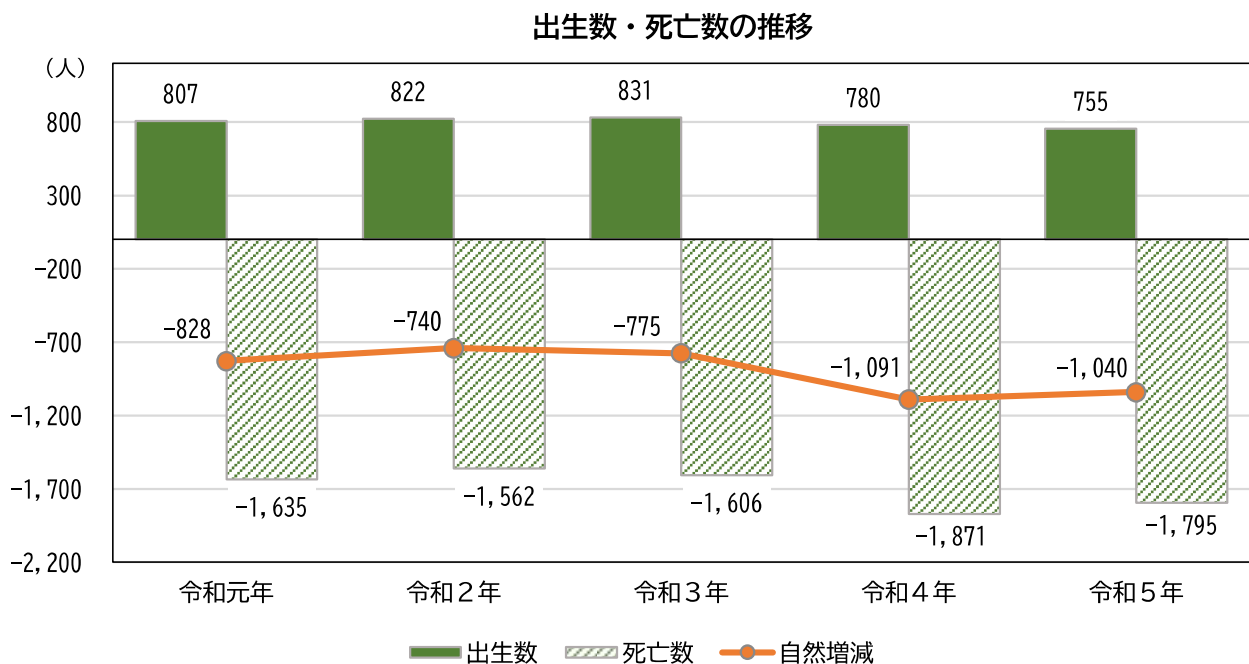
令和6年1月1日時点における本市総人口は148,872人であり、令和2年から1,847人(約1.22%)減少しました。

年齢3区分別にみると、年少人口(0～14歳)及び生産年齢人口(15～64歳)は減少傾向、高齢者人口(65歳以上)は増加傾向にあります。総人口に占める年少人口の割合は、令和2年の10.6%から令和6年は10.0%へと低下しています。



② 出生数・死亡数の推移(自然動態)

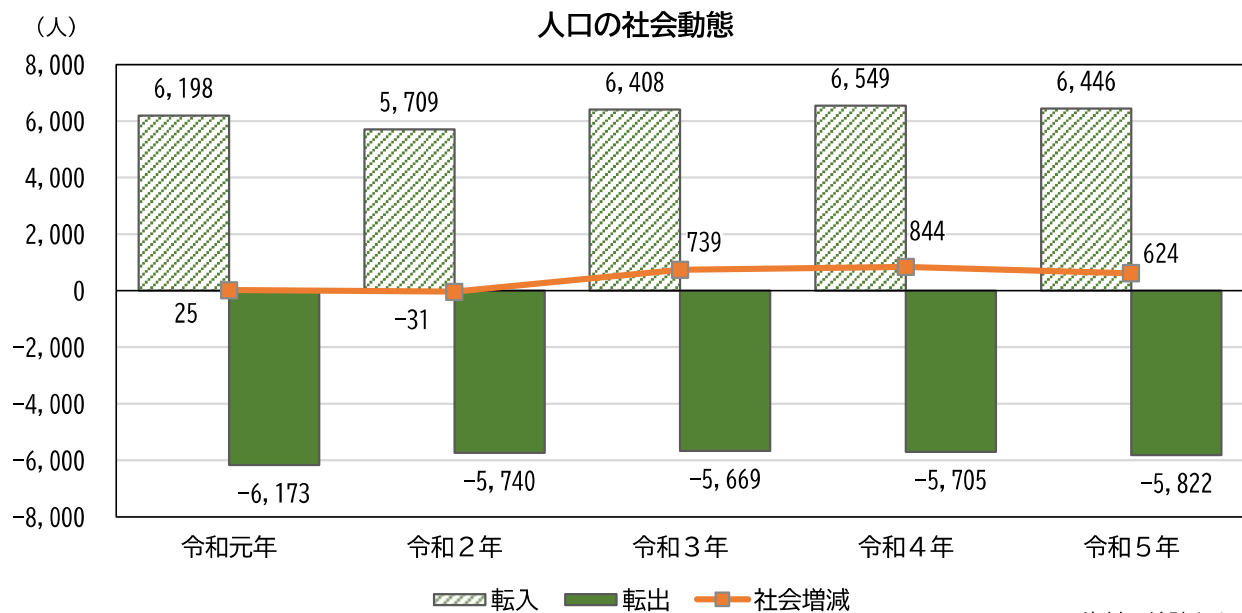
令和5年の本市の出生数は755人であり、令和元年の807人から52人減少しました。年間の死亡者数が出生数を上回っていることから、本市は人口の自然減の状態となっています。



③転入・転出の推移（社会動態）

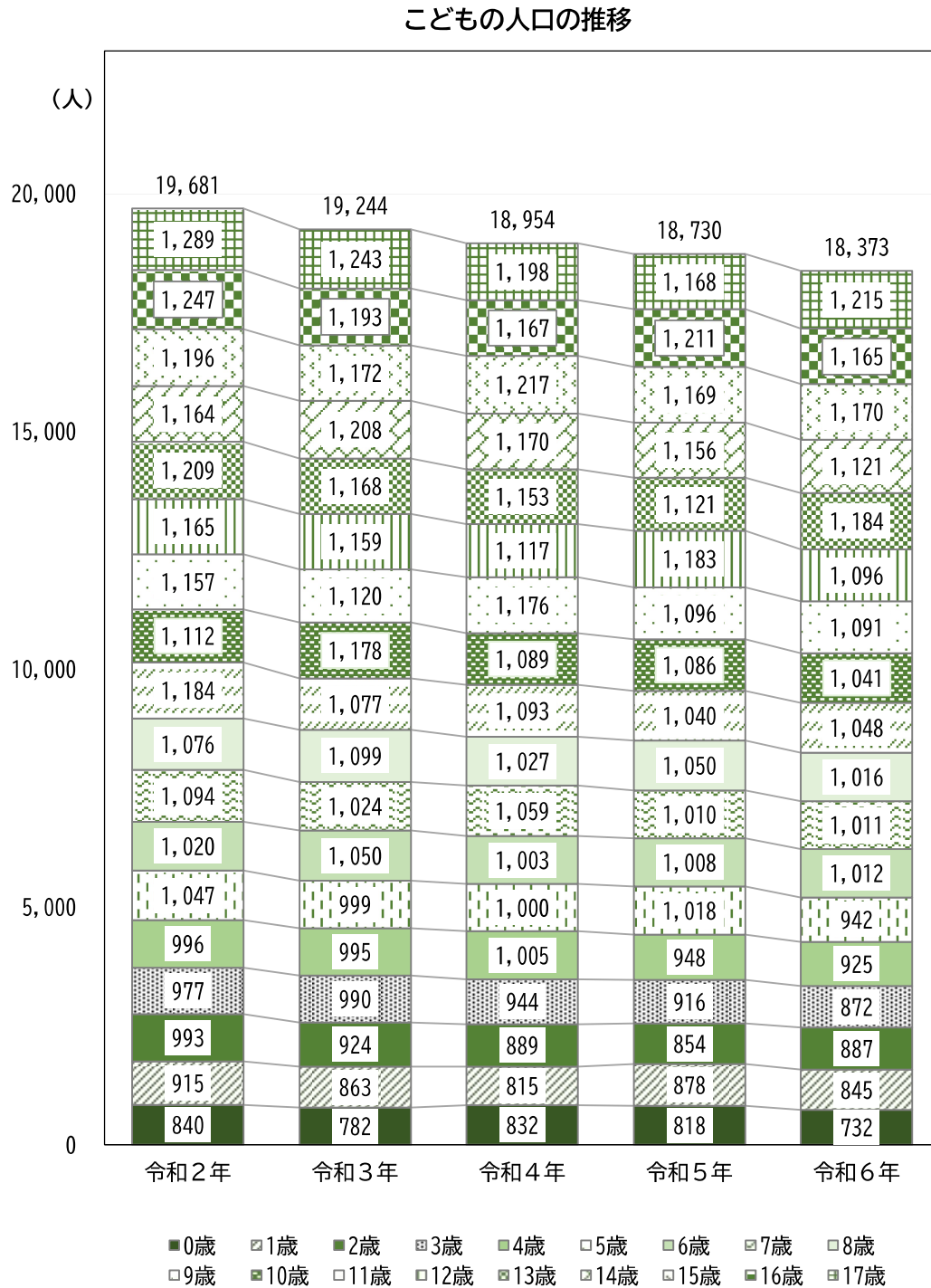
本市の社会動態の特徴として、本市への転入数の増加があります。

令和3年以降は、本市への転入が市外への転出を上回る社会増の状態となっています。



④こどもの人口の推移

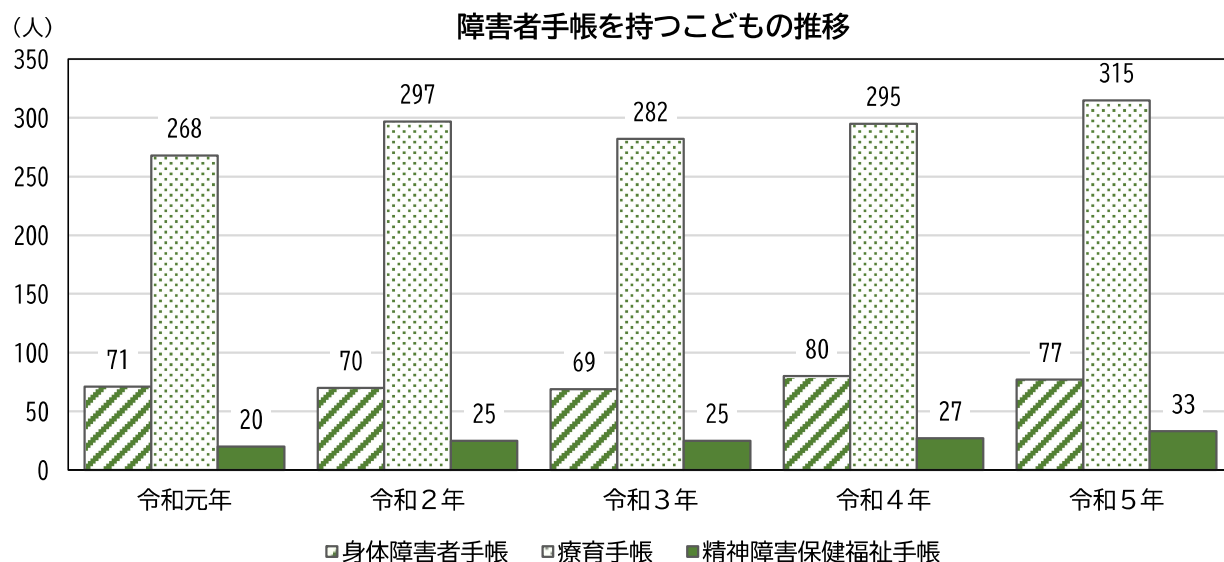
令和6年4月1日時点における本市の18歳未満（0歳から17歳まで）のこどもの人口は、18,373人と令和2年から1,308人減少しました。



⑤障害者手帳を持つこどもの推移

障害者手帳を持つ18歳未満のこどもの数をみると、療育手帳の所持者数が最も多く、令和3年以降増加傾向です。

身体障害者手帳所持者は、令和5年77名と令和元年から6名増加、精神障害保健福祉手帳所持者は、令和5年33名と令和元年から13名増加しています。

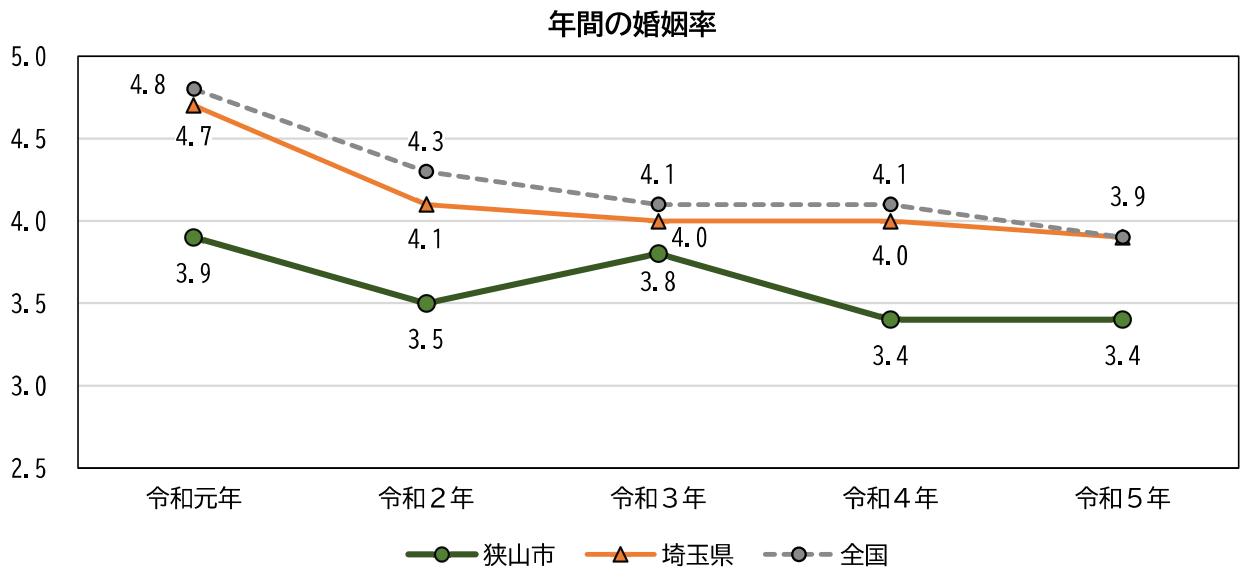


(2)こどもの人口に影響する社会動向

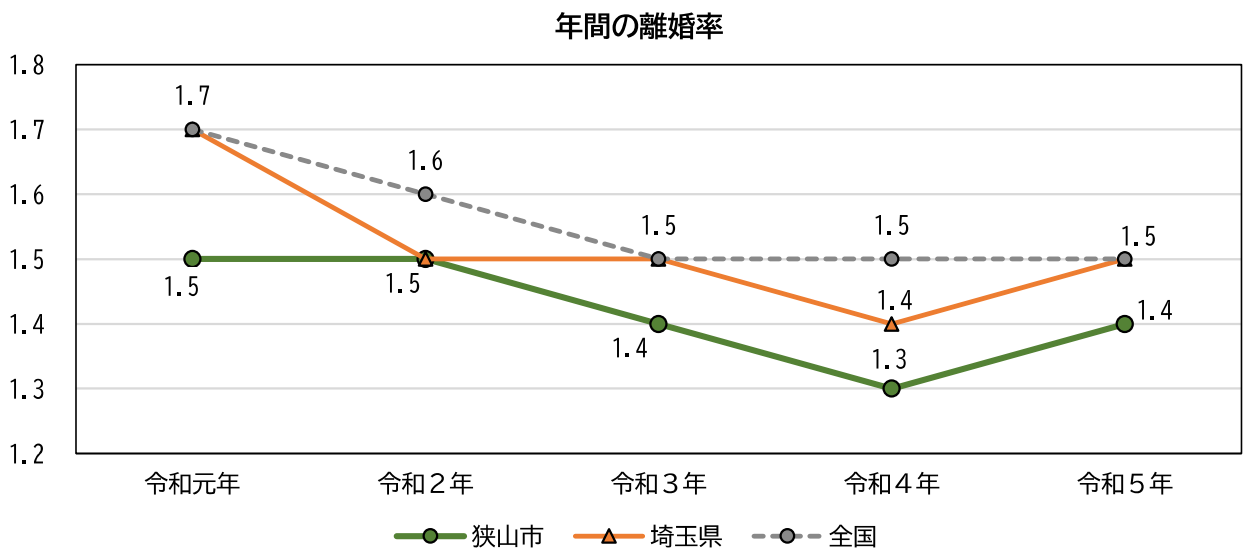
①婚姻率と離婚率の推移

人口千人あたりの年間の婚姻数（婚姻率）及び離婚数（離婚率）について、令和5年の婚姻率は、本市、埼玉県、全国のいずれも令和元年から減少傾向であり、本市はこの間、埼玉県及び全国を下回って推移しています。

また、令和5年の離婚率は、本市、埼玉県、全国のいずれも令和元年から減少傾向であり、本市は埼玉県及び全国を下回っています。



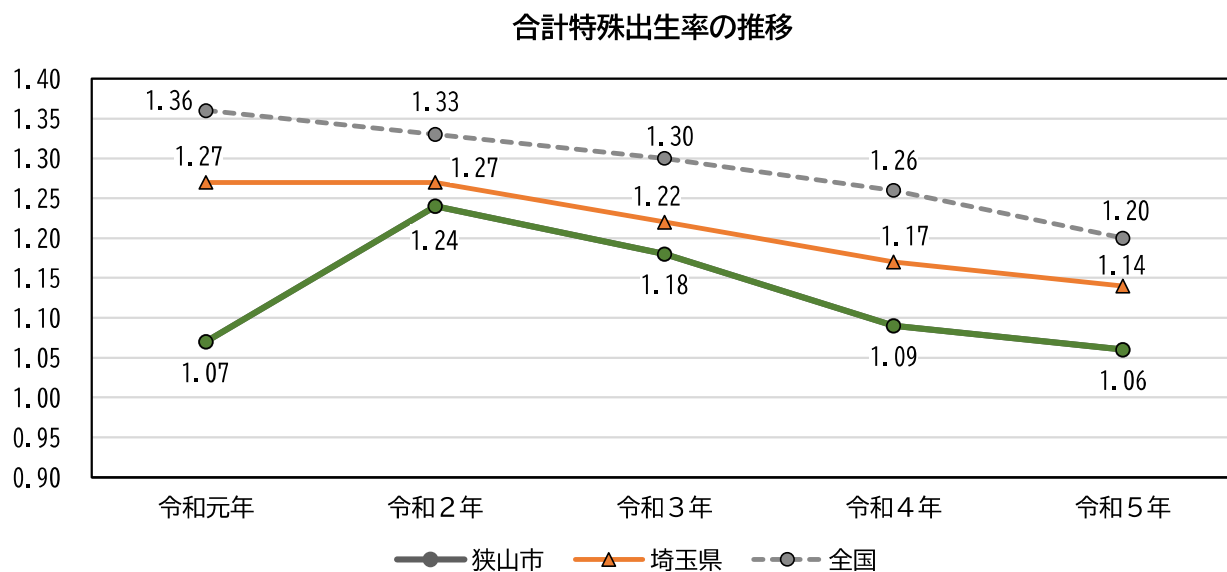
資料：人口動態統計（厚生労働省、埼玉県）



資料：人口動態統計（厚生労働省、埼玉県）

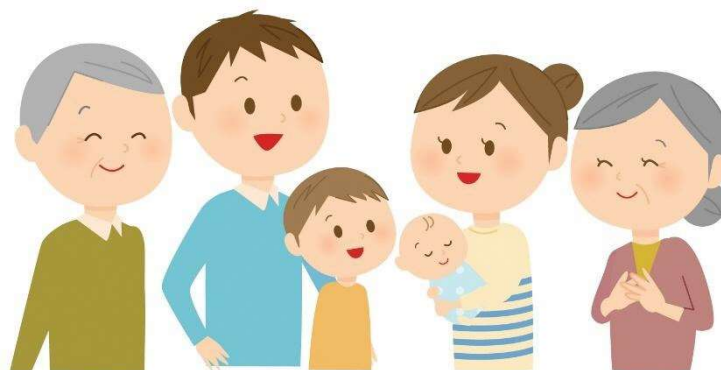
②合計特殊出生率の推移

本市の合計特殊出生率は、令和元年の1.07から令和2年に1.24と増加しましたが、以降は緩やかな減少傾向です。



※合計特殊出生率：一人の女性が一生の間に生むと推測されるこどもの数。15歳から49歳までの女性の年齢別出生率の合計値。人口維持には概ね2.07が必要とされている。

資料：人口動態統計（厚生労働省、埼玉県）

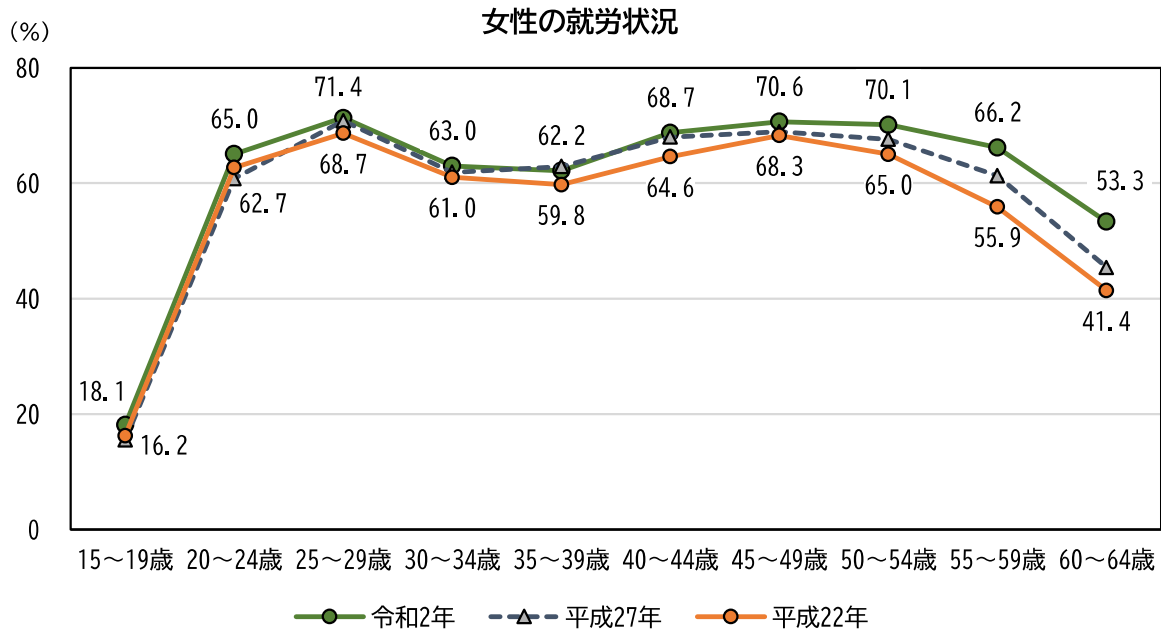


(3)教育・保育の必要性に影響する社会動向

女性の就労状況

女性の年代別の就業率は、30歳代を谷として一時的に就業率が低下し、20歳代後半と40歳代後半が山になるアルファベットのMのようなグラフの形態（M字カーブ）になっています。

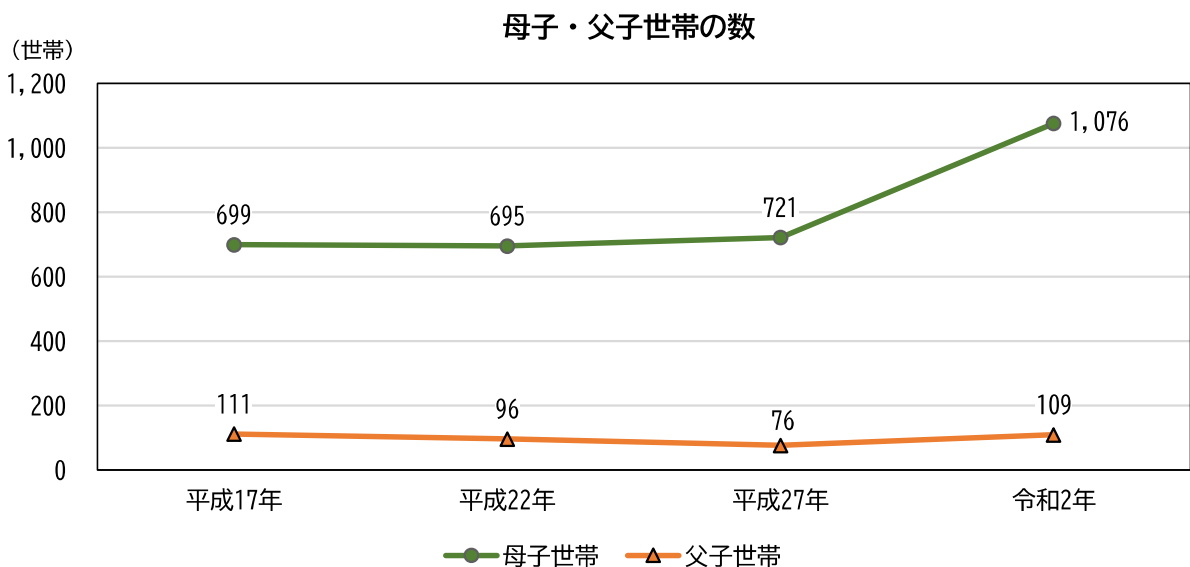
令和2年の就業率は、平成22年と比較すると、30歳代を含む全ての年代で上昇しており、M字カーブのグラフ形態も徐々に緩やかになってきています。



資料：国勢調査（10月1日時点）

(4)ひとり親世帯の状況

18歳未満のこどものいる母子・父子世帯ともに平成27年まで横ばいでしたが、令和2年には、特に母子世帯が大きく増加しました。



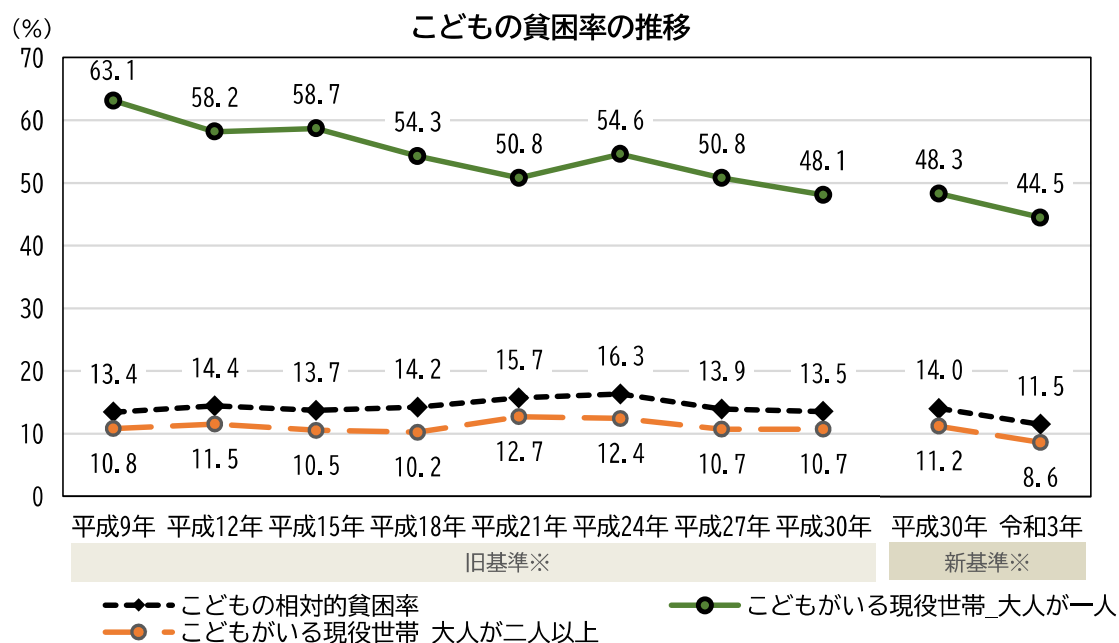
資料：国勢調査（10月1日時点）

(5)こどもの貧困や虐待についての状況

①貧困

厚生労働省が公表する国民生活基礎調査によると、令和3年の貧困線（統計上、生活に必要な物を購入できる最低限の収入）は127万円となっており、こどもの相対的貧困率（貧困線に満たない18歳未満の割合）は11.5%と平成9年から1.9ポイント減少しています。

また、こどもがいる現役世帯のうち、ひとり親の貧困率も、令和3年44.5%と平成9年から18.6ポイント減少しています。

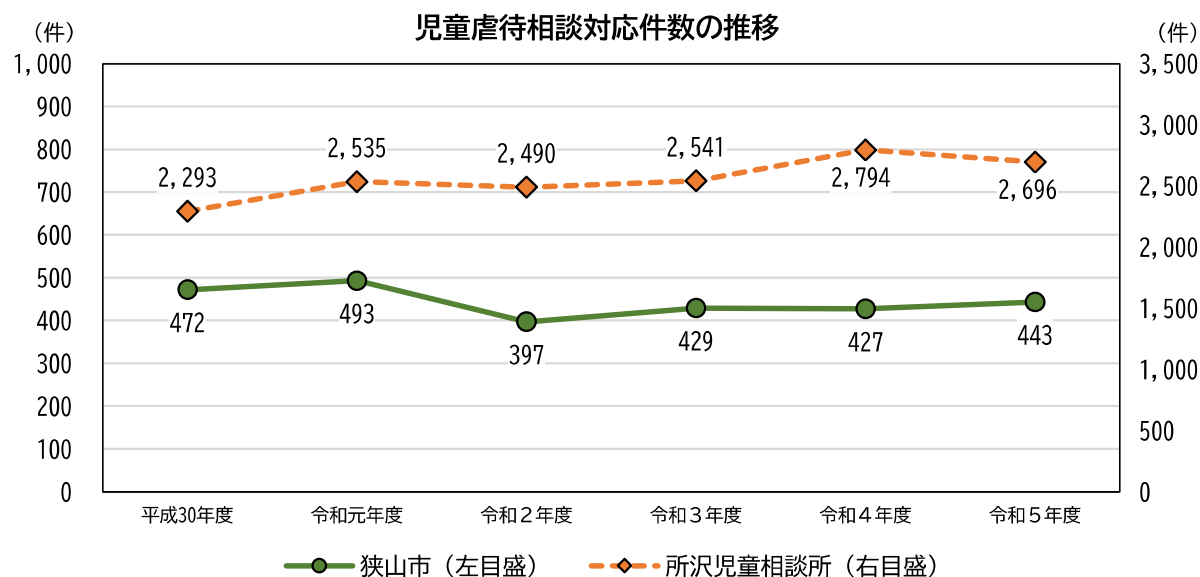


※旧基準・新基準：経済協力開発機構（OECD）の所得定義の基準で、2015年に改定された新基準は従来の可処分所得から更に「自動車税・軽自動車税・自動車重量税」、「企業年金の掛金」及び「仕送り額」を差し引いたもの。

資料：国民生活基礎調査（令和4年）

②虐待

児童虐待相談対応件数は、所沢児童相談所（管轄区域：所沢市、飯能市、狭山市、入間市、朝霞市、志木市、和光市、新座市）においては平成30年度から増加傾向であり、本市は、概ね横ばいで推移しています。



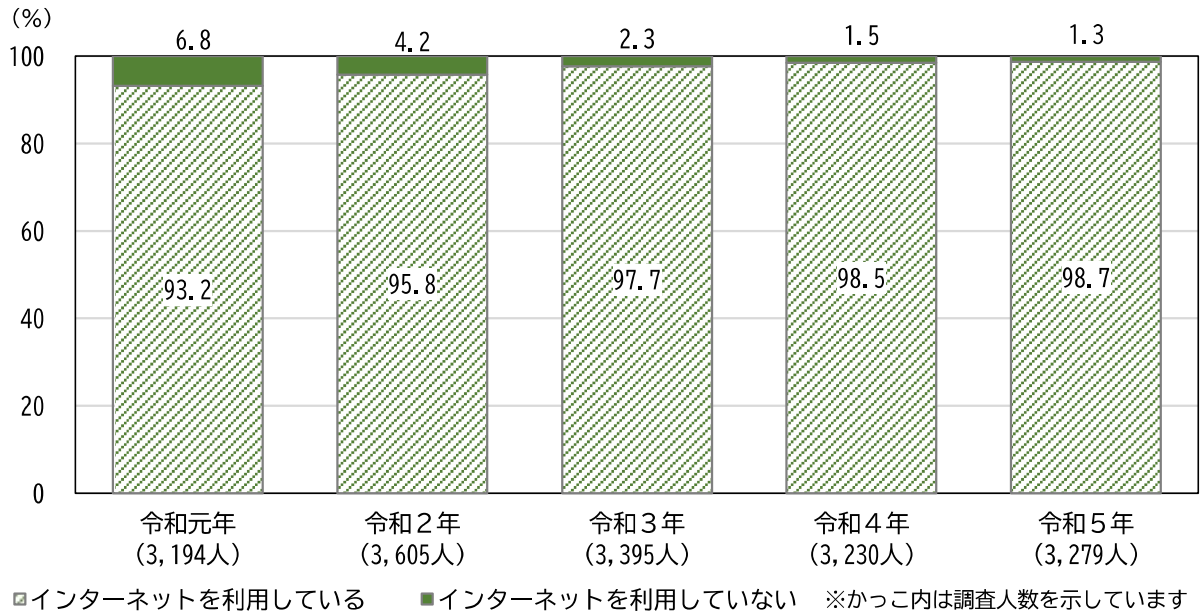
資料：令和5年度 児童虐待相談対応件数（埼玉県、こども支援課）

(6)インターネットの利用実態

①インターネットの利用状況

全国の10歳から17歳を対象とした調査におけるインターネットの利用状況は、年を追うごとに利用していると答える割合は増加しており、令和5年では98.7%がWEBサイトやコンテンツを見たり、文章を書き込んだりするといったインターネットの利用をしていると答えています。

インターネット利用状況

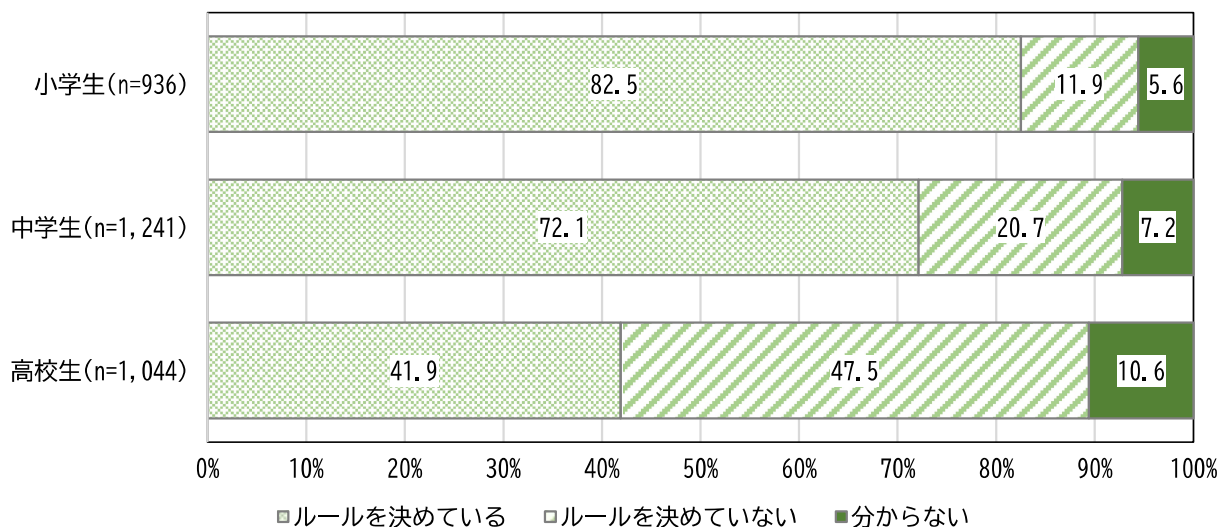


資料：こども家庭庁「令和5年度青少年のインターネット利用環境実態調査」

②インターネット利用に関する家庭のルールの有無

インターネットの使い方について家庭でルールがあるかを聞いた結果、学校種別で「ルールを決めている」と答えた割合は、小学生が82.5%、中学生が72.1%、高校生が41.9%でした。

インターネット利用に関する家庭でのルールの有無



資料：こども家庭庁「令和5年度青少年のインターネット利用環境実態調査」

(7)こどもの人口推計

令和7年から11年までの人口推計は、地区別の人口推移の実績を踏まえたコーホート変化率法を基本とし、宅地開発などの見込まれる区域は、その影響も踏まえ推計しました。

0歳から11歳までの人口は、令和6年の11,422人に対し、令和11年は1,042人減の10,380人と推計します。

また、こどもの区域別人口推計は、子ども・子育て支援事業計画における教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込みの算出にあたって定めた、4つの区域ごとに推計しています。

こどもの人口推計（各年4月1日）

(人)

年齢	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	人口比 (R11/R6)
0歳	732	725	728	719	710	701	0.958
1歳	845	744	744	748	741	727	0.860
2歳	887	856	758	758	768	759	0.856
1・2歳	1,732	1,600	1,502	1,506	1,509	1,486	0.858
3歳	872	896	868	769	774	779	0.893
4歳	925	881	904	877	774	788	0.852
5歳	942	951	891	911	879	813	0.863
3～5歳	2,739	2,728	2,663	2,557	2,427	2,380	0.869
6歳	1,012	948	968	897	922	886	0.875
7歳	1,011	1,033	958	985	899	925	0.915
8歳	1,016	1,020	1,068	972	993	906	0.892
9歳	1,048	1,041	1,038	1,087	985	1,009	0.963
10歳	1,041	1,062	1,047	1,046	1,094	990	0.951
11歳	1,091	1,045	1,079	1,058	1,056	1,097	1.005
6～11歳	6,219	6,149	6,158	6,045	5,949	5,813	0.935
合計	11,422	11,202	11,051	10,827	10,595	10,380	0.909

令和6年(実績値) 令和7年～令和11年(推計値)

子ども・子育て支援事業計画で定める事業の対象となる0歳から11歳のこどもの人口推計

資料：住民基本台帳から狭山市推計

こどもの区域別人口推計（各年4月1日）

（人）

年齢	区域	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	人口比（R11/R6）
0歳	市内全域	732	725	728	719	710	701	0.957
	入間川・狭山台	267	266	272	271	267	265	0.993
	入曽	188	182	180	178	176	174	0.926
	堀兼・奥富・新狭山	118	122	125	125	126	127	1.074
	柏原・水富	159	155	151	145	141	135	0.849
1歳	市内全域	845	744	744	748	741	727	0.860
	入間川・狭山台	302	267	270	278	276	270	0.894
	入曽	200	194	193	189	187	185	0.925
	堀兼・奥富・新狭山	166	120	123	129	130	128	0.771
	柏原・水富	177	163	158	152	148	144	0.814
2歳	市内全域	887	856	758	758	768	759	0.856
	入間川・狭山台	321	305	269	275	284	282	0.879
	入曽	210	205	201	198	195	189	0.900
	堀兼・奥富・新狭山	155	166	122	126	134	135	0.871
	柏原・水富	201	180	166	159	155	153	0.761
1・2歳 小計	市内全域	1,732	1,600	1,502	1,506	1,510	1,486	0.858
	入間川・狭山台	623	572	539	553	560	552	0.886
	入曽	410	399	394	387	383	374	0.912
	堀兼・奥富・新狭山	321	286	245	255	264	263	0.819
	柏原・水富	378	343	324	311	303	297	0.786
3歳	市内全域	872	896	868	769	774	779	0.893
	入間川・狭山台	327	328	310	270	280	290	0.887
	入曽	200	212	208	205	202	195	0.975
	堀兼・奥富・新狭山	168	155	168	123	131	136	0.810
	柏原・水富	177	201	182	171	161	158	0.893
4歳	市内全域	925	881	904	877	774	788	0.852
	入間川・狭山台	353	333	334	315	270	285	0.807
	入曽	224	203	213	208	205	202	0.902
	堀兼・奥富・新狭山	146	168	155	169	125	135	0.925
	柏原・水富	202	177	202	185	174	166	0.822
5歳	市内全域	942	951	891	911	879	813	0.863
	入間川・狭山台	347	368	341	338	318	273	0.787
	入曽	237	225	204	213	209	206	0.869
	堀兼・奥富・新狭山	149	154	169	158	172	160	1.074
	柏原・水富	209	204	177	202	180	174	0.833
3～5歳 小計	市内全域	2,739	2,728	2,663	2,557	2,428	2,380	0.869
	入間川・狭山台	1,027	1,029	985	923	868	848	0.826
	入曽	661	640	625	626	616	603	0.912
	堀兼・奥富・新狭山	463	477	492	450	428	431	0.931
	柏原・水富	588	582	561	558	515	498	0.847

◇◇第2章 こどもをめぐる状況◇◇

年齢	区域	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	人口比（R11/R6）
6歳	市内全域	1,012	948	968	897	922	886	0.875
	入間川・狭山台	371	349	377	346	345	322	0.868
	入曽	258	237	225	204	214	209	0.810
	堀兼・奥富・新狭山	180	152	159	169	160	172	0.956
	柏原・水富	203	210	207	178	203	183	0.901
7歳	市内全域	1,011	1,033	958	985	899	925	0.915
	入間川・狭山台	361	385	352	385	346	346	0.958
	入曽	245	258	239	226	205	214	0.873
	堀兼・奥富・新狭山	165	182	155	165	170	162	0.982
	柏原・水富	240	208	212	209	178	203	0.846
8歳	市内全域	1,016	1,020	1,068	972	993	906	0.892
	入間川・狭山台	395	365	406	362	391	352	0.891
	入曽	224	249	260	242	229	205	0.915
	堀兼・奥富・新狭山	165	166	183	156	167	171	1.036
	柏原・水富	232	240	219	212	206	178	0.767
9歳	市内全域	1,048	1,041	1,038	1,087	985	1,009	0.963
	入間川・狭山台	407	404	373	419	369	399	0.980
	入曽	217	225	250	260	242	230	1.060
	堀兼・奥富・新狭山	177	170	167	185	156	168	0.949
	柏原・水富	247	242	248	223	218	212	0.858
10歳	市内全域	1,041	1,062	1,047	1,046	1,094	990	0.951
	入間川・狭山台	371	408	404	374	420	372	1.003
	入曽	239	226	229	251	261	243	1.017
	堀兼・奥富・新狭山	167	180	176	171	186	158	0.946
	柏原・水富	264	248	238	250	227	217	0.822
11歳	市内全域	1,091	1,045	1,079	1,058	1,056	1,097	1.005
	入間川・狭山台	416	372	408	404	374	420	1.010
	入曽	239	244	235	232	253	261	1.092
	堀兼・奥富・新狭山	171	168	186	181	178	188	1.099
	柏原・水富	265	261	250	241	251	228	0.860
6～11歳 小計	市内全域	6,219	6,149	6,158	6,045	5,949	5,813	0.935
	入間川・狭山台	2,321	2,283	2,320	2,290	2,245	2,211	0.953
	入曽	1,422	1,439	1,438	1,415	1,404	1,362	0.958
	堀兼・奥富・新狭山	1,025	1,018	1,026	1,027	1,017	1,019	0.994
	柏原・水富	1,451	1,409	1,374	1,313	1,283	1,221	0.841
合計	市内全域	11,422	11,202	11,051	10,827	10,595	10,380	0.909
	入間川・狭山台	4,238	4,150	4,116	4,037	3,940	3,876	0.915
	入曽	2,681	2,660	2,637	2,606	2,578	2,513	0.937
	堀兼・奥富・新狭山	1,927	1,903	1,888	1,857	1,835	1,840	0.955
	柏原・水富	2,576	2,489	2,410	2,327	2,242	2,151	0.835

資料：住民基本台帳から狭山市推計

2. 狭山市の子育て環境の現状

(1) 保育所数及び入所者数等の推移

本市の保育所数及び定員数は、令和2年度の37か所2,833人から4か所352人増加し、令和6年度は41か所3,185人です。

入所者数は、令和2年度2,564人から259人増加し、令和6年度は2,823人となっています。

			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
公立	保育所数（か所）		8	8	8	8	8
	定員数（人）		763	763	763	758	758
	入所者数（人）		726	713	706	713	727
	入所率（％）		95	93	93	94	96
私立	保育所数（か所）		14	15	16	17	18
	定員数（人）		1,035	1,144	1,234	1,324	1,414
	入所者数（人）		1,038	1,068	1,116	1,237	1,292
	入所率（％）		100	93	90	93	91
認定こども園	保育所数（か所）		5	5	5	5	5
	定員数（人）	幼稚園部分	420	401	401	395	395
		保育所部分	445	445	445	445	445
	入所者数（人）	幼稚園部分	259	258	255	248	228
		保育所部分	418	422	412	445	438
	入所率（％）	幼稚園部分	62	64	64	63	58
		保育所部分	94	95	93	100	98
保育地域事業型所	保育所数（か所）		10	10	10	10	10
	定員数（人）		170	173	173	173	173
	入所者数（人）		123	120	123	128	138
	入所率		72	69	71	74	80
合計	保育所数（か所）		37	38	39	40	41
	定員数（人）		2,833	2,926	3,016	3,095	3,185
	入所者数（人）		2,564	2,581	2,612	2,771	2,823
	入所率（％）		91	88	87	90	89

資料：保育幼稚園課（各年4月1日現在）

(2) 保育所の待機児童数の推移

保育所の待機児童数は、年度により増減していますが、令和6年4月時点で待機児童の解消にいたっていません。なお、各年度とも1歳児の待機児童数が多い状況です。

(人)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
0歳	2	2	0	0	0
1歳	14	11	6	5	13
2歳	8	3	3	2	2
3歳	11	3	1	0	1
4・5歳	3	0	2	0	0
合計	38	19	12	7	16

資料：保育幼稚園課（各年4月1日現在）

(3) 幼稚園数及び就園児数等の推移

幼稚園数及び定員数は、令和2年度から令和6年度まで同数です。

就園児数は、令和2年が1,100人に対し、令和6年は736人と364人の減少です。

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
公立	幼稚園数（か所）	2	2	2	2	2
	定員数（人）	330	330	330	330	330
	就園児数（人）	116	73	64	59	44
私立	幼稚園数（か所）	7	7	7	7	7
	定員数（人）	1,480	1,480	1,480	1,480	1,480
	就園児数（人）	984	957	905	801	692
合計	幼稚園数（か所）	9	9	9	9	9
	定員数（人）	1,810	1,810	1,810	1,810	1,810
	就園児数（人）	1,100	1,030	969	860	736

資料：学務課・保育幼稚園課（各年4月1日現在）



(4)学童保育室施設数及び在籍者数の推移

学童保育室の利用希望の高まりに対して、募集人数の増員や学童保育施設の増室などを行い、学童保育室施設数は、令和2年度の19か所に対し、令和6年度は21か所と2か所増（私立2か所増）となっています。募集人数は、令和2年度が1,164人に対し令和6年度は1,319人と155人増となっています。

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
公立	学童保育室施設数(か所)	18	18	18	18	18
	募集人数(人)	1,140	1,190	1,210	1,235	1,215
	総在籍者数(人)	1,097	1,082	1,094	1,123	1,166
私立	学童保育室施設数(か所)	1	1	1	2	3
	募集人数(人)	24	24	24	54	104
	総在籍者数(人)	23	21	12	49	81
合計	学童保育室施設数(か所)	19	19	19	20	21
	募集人数(人)	1,164	1,214	1,234	1,289	1,319
	総在籍者数(人)	1,120	1,103	1,106	1,172	1,247

資料：青少年課（各年4月1日現在）

(5)学童保育室の待機児童数の推移

待機児童は一時的に減少したものの、令和5年度以降再び増加しています。

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		(人)				
1年生		1	9	1	0	0
2年生		1	6	0	3	0
3年生		8	19	15	27	12
4年生		33	12	17	31	69
5年生		16	7	7	18	27
6年生		4	2	1	1	11
合 計		63	55	41	80	119

資料：青少年課（各年4月1日現在）



3. 第2期狭山市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況

(1) 就学前の教育・保育の量の見込みに対する進捗状況

令和2年度から令和6年度までの間に5か所の認可保育所を新規開園し、提供体制の確保を進めました。

また、入所定員の弾力化や保育コンシェルジュによる提供体制に余剰のある保育施設へのマッチングなど、柔軟に児童の受け入れなどを行いました。

年齢区分	認定区分		利用施設など
3～5歳	1号 認定	幼稚園などでの教育を希望する場合	幼稚園 認定こども園
	2号 認定	保護者の就労などの保育の必要な事由に該当し、保育所などでの保育を希望する場合（保育の必要性の認定）	保育所 認定こども園
1・2歳	3号 認定	保護者の就労などの保育の必要な事由に該当し、保育所などでの保育を希望する場合（保育の必要性の認定）	保育所 認定こども園 地域型保育事業所
0歳			

【1号・2号認定（3～5歳）】

●市内全域

		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		1号	2号	1号	2号	1号	2号	1号	2号	1号	2号
量の見込み※1	計画値	1,329	1,439	1,297	1,474	1,265	1,509	1,229	1,545	1,192	1,581
	実績値	1,280	1,405	1,242	1,379	1,179	1,540	1,070	1,636	919	1,657
提供体制※2	計画値	1,992	1,499	1,992	1,522	1,992	1,568	1,992	1,636	1,992	1,705
	実績値	2,124	1,699	2,121	1,452	2,121	1,804	2,091	1,857	2,175	1,871

※1 量の見込み：保育所・幼稚園・認定こども園などのニーズ量（需要量）

※2 提供体制：提供可能な量（供給量）

資料：保育幼稚園課（各年4月1日現在）

●入間川・狭山台区域

		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		1号	2号	1号	2号	1号	2号	1号	2号	1号	2号
量の見込み	計画値	647	536	632	551	616	568	599	586	580	602
	実績値	620	572	576	568	541	660	475	690	404	667
提供体制	計画値	900	590	900	613	900	636	900	659	900	659
	実績値	898	731	895	603	895	731	865	731	895	731

資料：保育幼稚園課（各年4月1日現在）

●入曽区域

		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		1号	2号	1号	2号	1号	2号	1号	2号	1号	2号
量の見込み	計画値	181	311	176	322	172	331	167	341	162	351
	実績値	200	296	230	297	236	322	211	344	178	355
提供体制	計画値	377	333	377	333	377	333	377	332	377	355
	実績値	541	334	541	308	541	334	541	387	541	392

資料：保育幼稚園課（各年4月1日現在）

●堀兼・奥富・新狭山区域

		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		1号	2号	1号	2号	1号	2号	1号	2号	1号	2号
量の見込み	計画値	267	251	261	254	254	258	247	261	240	266
	実績値	266	239	263	230	242	260	233	292	199	301
提供体制	計画値	415	247	415	247	415	270	415	293	415	316
	実績値	390	305	390	247	390	365	390	365	324	373

資料：保育幼稚園課（各年4月1日現在）

●柏原・水富区域

		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		1号	2号	1号	2号	1号	2号	1号	2号	1号	2号
量の見込み	計画値	234	341	228	347	223	352	216	357	210	362
	実績値	194	298	173	284	160	298	151	310	138	334
提供体制	計画値	300	329	300	329	300	329	300	352	300	375
	実績値	295	329	295	294	295	374	295	374	295	374

資料：保育幼稚園課（各年4月1日現在）



◇◇第2章 こどもをめぐる状況◇◇

【3号認定（0～2歳）】

●全体

(人)

		令和2年度			令和3年度			令和4年度		
		0歳	1・2歳	計	0歳	1・2歳	計	0歳	1・2歳	計
量の見込み	計画値	319	855	1,174	311	872	1,183	303	889	1,192
	実績値	140	835	975	123	840	963	113	845	958
提供体制	計画値	238	797	1,035	253	833	1,086	268	869	1,137
	実績値	249	824	1,073	249	824	1,073	262	881	1,143
		令和5年度			令和6年度					
		0歳	1・2歳	計	0歳	1・2歳	計			
量の見込み	計画値	295	907	1,202	286	925	1,211			
	実績値	153	894	1,047	117	965	1,082			
提供体制	計画値	281	908	1,189	296	944	1,240			
	実績値	268	912	1,180	275	942	1,217			

資料：保育幼稚園課（各年4月1日現在）

●入間川・狭山台区域

(人)

		令和2年度			令和3年度			令和4年度		
		0歳	1・2歳	計	0歳	1・2歳	計	0歳	1・2歳	計
量の見込み	計画値	136	359	495	132	365	497	129	374	503
	実績値	67	359	426	64	379	443	55	387	442
提供体制	計画値	114	367	481	129	403	532	129	403	532
	実績値	125	393	518	125	393	518	125	393	518
		令和5年度			令和6年度					
		0歳	1・2歳	計	0歳	1・2歳	計			
量の見込み	計画値	126	384	510	122	394	516			
	実績値	75	395	470	51	404	455			
提供体制	計画値	129	403	532	129	403	532			
	実績値	125	393	518	128	399	527			

資料：保育幼稚園課（各年4月1日現在）

●入曽区域

(人)

		令和2年度			令和3年度			令和4年度		
		0歳	1・2歳	計	0歳	1・2歳	計	0歳	1・2歳	計
量の見込み	計画値	72	193	265	70	195	265	69	197	266
	実績値	28	186	214	22	182	204	24	184	208
提供体制	計画値	56	173	229	56	173	229	56	173	229
	実績値	56	173	229	56	173	229	56	173	229
		令和5年度			令和6年度					
		0歳	1・2歳	計	0歳	1・2歳	計			
量の見込み	計画値	67	199	266	66	201	267			
	実績値	36	181	217	31	224	255			
提供体制	計画値	54	176	230	69	212	281			
	実績値	62	204	266	60	210	270			

資料：保育幼稚園課（各年4月1日現在）

●堀兼・奥富・新狭山区域

(人)

		令和2年度			令和3年度			令和4年度		
		0歳	1・2歳	計	0歳	1・2歳	計	0歳	1・2歳	計
量の見込み	計画値	55	132	187	54	137	191	52	141	193
	実績値	33	139	172	21	136	157	24	137	161
提供体制	計画値	33	113	146	33	113	146	48	149	197
	実績値	33	113	146	33	113	146	39	137	176
		令和5年度			令和6年度					
		0歳	1・2歳	計	0歳	1・2歳	計			
量の見込み	計画値	50	145	195	48	149	197			
	実績値	26	158	184	21	164	185			
提供体制	計画値	48	149	197	48	149	197			
	実績値	39	137	176	43	147	190			

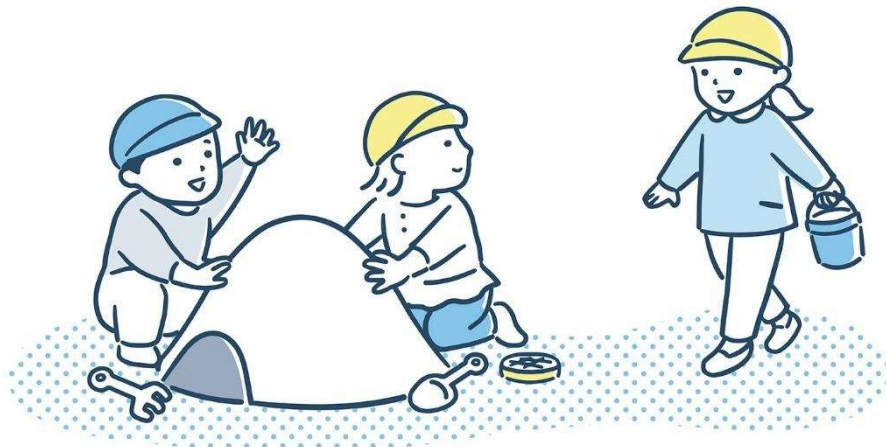
資料：保育幼稚園課（各年4月1日現在）

●柏原・水富区域

(人)

		令和2年度			令和3年度			令和4年度		
		0歳	1・2歳	計	0歳	1・2歳	計	0歳	1・2歳	計
量の見込み	計画値	56	171	227	55	175	230	53	177	230
	実績値	12	151	163	16	143	159	10	137	147
提供体制	計画値	35	145	180	35	145	180	35	145	180
	実績値	35	145	180	35	145	180	37	154	191
		令和5年度			令和6年度					
		0歳	1・2歳	計	0歳	1・2歳	計			
量の見込み	計画値	52	179	231	50	181	231			
	実績値	16	160	176	14	173	187			
提供体制	計画値	50	181	231	50	181	231			
	実績値	42	178	220	44	182	226			

資料：保育幼稚園課（各年4月1日現在）



(2)地域子ども・子育て支援事業の進捗状況

①利用者支援に関する事業

(か所)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
基本型 特定型	量の見込み	2	2	2	3	3
	提供体制	2	2	2	3	3
	実績	2	2	2	2	3
母子保健型 ※令和6年度から こども家庭 センター型	量の見込み	2	2	2	2	2
	提供体制	2	2	2	2	1
	実績	2	2	2	2	1

資料：こども支援課・保育幼稚園課・保健センター（各年4月1日現在）

取組状況	◇基本型（総合子育て支援センター及び入曽保育所） 子育てに関する情報提供や相談 利用者支援専門員を配置し、利用者支援（子育て支援に関する情報提供や相談支援など）及び地域連携（地域における子育て支援のネットワーク構築支援）を実施しました。
	◇特定型（保育幼稚園課） 教育・保育施設の利用に関する相談 保育コンシェルジュを配置し、保育所などの利用に関する相談対応や保育サービスに関する情報を提供しました。
	◇母子保健型（保健センター及び市役所本庁舎1階窓口） 妊娠期からの母子保健に関する相談 保健師・助産師を配置し、妊娠期からの母子保健や育児に関する相談に対応しました。
	◇こども家庭センター型（こども家庭センター）※令和6年度から 母子保健機能と児童福祉機能の一体的な相談 母子保健機能（保健センター・市役所本庁舎1階窓口）と児童福祉機能（こども支援課）の一体的な相談支援を実施することで、妊娠期から子育て期まで切れ目なく支援を行います。



②時間外保育事業（延長保育事業）

（人／月）

区域			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
全体	量の見込み	計画値	556	578	600	622	646
		実績値	318	365	359	402	-
	提供体制	計画値	630	650	690	710	730
		実績値	630	650	690	710	-
入間川・狭山台	量の見込み	計画値	259	269	279	289	300
		実績値	147	160	161	181	-
	提供体制	計画値	293	302	321	330	339
		実績値	293	302	321	330	-
入曽	量の見込み	計画値	112	116	121	125	130
		実績値	74	88	91	90	-
	提供体制	計画値	127	131	139	143	147
		実績値	127	131	139	143	-
堀兼・奥富 ・新狭山	量の見込み	計画値	94	98	102	106	110
		実績値	60	71	65	77	-
	提供体制	計画値	107	110	117	121	124
		実績値	107	110	117	121	-
柏原・水富	量の見込み	計画値	91	95	98	102	106
		実績値	37	46	42	54	-
	提供体制	計画値	103	107	113	116	120
		実績値	103	107	113	116	-

資料：保育幼稚園課

取組状況	公立保育所8園、民間保育園17園、認定こども園4園及び地域型保育事業所10園で、最長20時まで延長保育を実施しました。
------	---



③放課後児童健全育成事業（学童保育室）

（人）

区域			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
全体	量の見込み	計画値	1,219	1,293	1,267	1,282	1,298
		実績値	1,183	1,158	1,147	1,252	1,366
	提供体制	計画値	1,160	1,190	1,260	1,300	1,450
		実績値	1,164	1,214	1,234	1,289	1,319
入間川小学校	量の見込み	計画値	63	79	88	89	90
		実績値	61	70	75	92	109
	提供体制	計画値	60	60	100	100	100
		実績値	60	60	80	110	100
入間川東小学校	量の見込み	計画値	118	114	113	115	116
		実績値	97	100	107	97	124
	提供体制	計画値	105	105	105	105	105
		実績値	105	105	105	105	105
富士見小学校	量の見込み	計画値	97	116	90	106	114
		実績値	105	106	104	109	132
	提供体制	計画値	105	105	135	135	135
		実績値	105	105	105	105	105
南小学校	量の見込み	計画値	104	107	107	109	113
		実績値	101	94	86	99	100
	提供体制	計画値	80	80	80	120	120
		実績値	80	80	80	80	100
山王小学校	量の見込み	計画値	110	114	112	106	103
		実績値	91	86	84	100	90
	提供体制	計画値	80	80	80	80	110
		実績値	80	80	80	80	100
入間野小学校	量の見込み	計画値	111	110	109	117	122
		実績値	107	106	112	121	123
	提供体制	計画値	100	100	100	100	130
		実績値	80	100	100	125	125
御狩場小学校	量の見込み	計画値	52	56	57	54	54
		実績値	53	57	47	56	54
	提供体制	計画値	50	50	50	50	80
		実績値	50	50	50	50	50
堀兼小学校	量の見込み	計画値	41	44	46	48	46
		実績値	37	43	37	33	41
	提供体制	計画値	50	50	50	50	50
		実績値	50	50	50	50	50
狭山台小学校	量の見込み	計画値	73	74	73	73	77
		実績値	73	74	75	82	94
	提供体制	計画値	100	100	100	100	100
		実績値	100	100	100	100	100

区域			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
新狭山小学校	量の見込み	計画値	99	110	110	111	124
		実績値	99	85	109	120	133
	提供体制	計画値	80	110	110	110	140
		実績値	80	110	110	110	110
奥富小学校	量の見込み	計画値	55	55	53	53	51
		実績値	55	61	60	73	78
	提供体制	計画値	60	60	60	60	60
		実績値	60	60	60	60	60
柏原小学校	量の見込み	計画値	93	92	87	86	83
		実績値	92	94	84	88	100
	提供体制	計画値	90	90	90	90	90
		実績値	90	90	90	90	90
水富小学校	量の見込み	計画値	76	83	86	81	72
		実績値	91	84	83	81	76
	提供体制	計画値	60	60	60	60	90
		実績値	84	84	84	84	84
広瀬小学校	量の見込み	計画値	80	89	87	87	86
		実績値	73	64	65	78	86
	提供体制	計画値	90	90	90	90	90
		実績値	90	90	90	90	90
笹井小学校	量の見込み	計画値	47	50	49	47	47
		実績値	48	34	19	23	26
	提供体制	計画値	50	50	50	50	50
		実績値	50	50	50	50	50

「入間川東小・富士見小学童保育室分室」及び民間小学童保育室分の提供体制については、該当する学校に^{あんぱん}按分しています。

資料：青少年課（各年4月1日現在）

取組状況	公立18施設、民間3施設で申込状況に応じて、柔軟に児童の受け入れなどを行いました。
------	---

◇◇第2章 こどもをめぐる状況◇◇

④子育て短期支援事業（ショートステイ）

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の見込み（人）	計画値	15	15	15	15	15
	実績値	0	0	0	0	—
提供体制（人）	計画値	15	15	15	15	15
	実績値	15	15	15	15	—

資料：こども支援課

取組状況	児童養護施設（日高市）を受け入れ施設として確保していますが、令和2年度から令和5年度の利用実績はありませんでした。
------	---

⑤乳児家庭全戸訪問事業

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の見込み（人）	計画値	871	848	832	820	807
	実績値	816	807	757	754	—
提供体制（人）	計画値	871	848	832	820	807
	実績値	816	807	757	754	—

資料：保健センター

取組状況	生後4か月までの乳児がいる全ての家庭に対し、新生児訪問（母子の健康状態の確認や育児に関する相談対応、情報提供）や、こんにちは赤ちゃん訪問（子育てに関する相談対応、子育て支援に関する情報提供）を実施しました。
------	---

⑥養育支援訪問事業

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の見込み（人）	計画値	5	5	5	5	5
	実績値	6	6	8	8	—
提供体制（人）	計画値	5	5	5	5	5
	実績値	6	6	8	8	—

資料：こども支援課

取組状況	こどもの養育環境の改善のために支援が必要な家庭に助産師やホームヘルパーなどが訪問し、養育の助言や家事援助を行いました。
------	---

⑦地域子育て支援拠点事業

区域			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
全体	量の見込み (人)	計画値	34,000	34,200	34,400	34,600	34,800
		実績値	15,007	22,847	27,028	45,814	-
	提供体制 (か所)	計画値	9	9	9	10	10
		実績値	9	9	9	9	-
入間川・狭山台	量の見込み (人)	計画値	18,000	18,000	18,200	18,300	18,400
		実績値	8,990	14,274	15,479	23,585	-
	提供体制 (か所)	計画値	4	4	4	4	4
		実績値	4	4	4	4	-
入曽	量の見込み (人)	計画値	3,900	4,000	4,000	4,000	4,000
		実績値	816	1,280	2,273	6,689	-
	提供体制 (か所)	計画値	1	1	1	1	1
		実績値	1	1	1	1	-
堀兼・奥富 ・新狭山	量の見込み (人)	計画値	7,700	7,800	7,800	7,800	7,900
		実績値	4,199	5,972	6,922	11,344	-
	提供体制 (か所)	計画値	3	3	3	3	3
		実績値	3	3	3	3	-
柏原・水富	量の見込み (人)	計画値	4,400	4,400	4,400	4,500	4,500
		実績値	1,002	1,321	2,354	4,196	-
	提供体制 (か所)	計画値	1	1	1	2	2
		実績値	1	1	1	1	-

資料：こども支援課

取組状況	総合子育て支援センター、子育てプレイス（5か所）及び地域子育て支援センター（3か所）において、子育て中の親子が一緒に遊び、気軽に交流ができる場を提供するとともに、保育士が育児に関する相談に対応するほかイベントや講座などの情報提供を行いました。
------	---

⑧一時預かり事業

(ア) 幼稚園、認定こども園における在園児を対象とした一時預かり事業

区域			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
全体	1号 量の見込み(人)※	計画値	11,105	10,848	10,600	10,376	9,942
		実績値	13,059	16,157	18,993	19,224	－
	2号 量の見込み(人)	計画値	42,212	43,188	44,164	45,140	46,360
		実績値	－	－	－	－	－
	提供体制(人)	計画値	62,101	61,854	61,627	61,372	60,938
		実績値	60,260	59,806	60,040	60,040	－
入間川・狭山台	1号 量の見込み(人)	計画値	6,495	6,407	6,252	6,153	5,882
		実績値	8,706	9,669	9,953	9,276	－
	2号 量の見込み(人)	計画値	15,860	15,860	16,348	16,836	17,324
		実績値	－	－	－	－	－
	提供体制(人)	計画値	34,067	33,979	33,824	33,725	33,454
		実績値	31,343	31,008	31,123	31,123	－
入曽	1号 量の見込み(人)	計画値	1,533	1,523	1,492	1,473	1,385
		実績値	1,277	2,454	3,039	3,694	－
	2号 量の見込み(人)	計画値	10,980	11,224	11,224	11,468	11,712
		実績値	－	－	－	－	－
	提供体制(人)	計画値	7,633	7,633	7,623	7,573	7,485
		実績値	5,103	5,082	5,103	5,103	－
堀兼・奥富・新狭山	1号 量の見込み(人)	計画値	1,349	1,314	1,284	1,252	1,197
		実績値	1,933	1,879	2,265	2,635	－
	2号 量の見込み(人)	計画値	4,392	4,636	4,880	4,880	5,124
		実績値	－	－	－	－	－
	提供体制(人)	計画値	10,133	10,098	10,068	10,036	9,981
		実績値	8,019	7,986	14,094	14,094	－
柏原・水富	1号 量の見込み(人)	計画値	1,728	1,604	1,572	1,498	1,478
		実績値	1,143	2,155	3,736	3,619	－
	2号 量の見込み(人)	計画値	10,980	11,468	11,712	11,956	12,200
		実績値	－	－	－	－	－
	提供体制(人)	計画値	10,268	10,144	10,112	10,038	10,018
		実績値	15,795	15,730	9,720	9,720	－

※表中の「1号量の見込み・実績値」には「2号量の見込み・実績値」を含む。

資料：学務課・保育幼稚園課

取組状況	公立幼稚園（2園）、私立幼稚園（7園）及び認定こども園（5園）で実施しました。
------	---



(イ) 保育所、ファミリー・サポート・センター事業などによる一時預かり事業

区域			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
全体	量の見込み (人)	計画値	10,625	10,715	10,805	10,985	10,895
		実績値	10,033	9,062	9,308	10,540	-
	提供体制 保育所など (人)	計画値	35,302	35,302	35,302	37,742	37,742
		実績値	35,423	35,292	36,881	34,451	-
	提供体制 ファミリー・サ ポート・センター 事業(人)	計画値	2,000	2,200	2,400	2,600	2,800
		実績値	2,527	2,392	2,670	3,270	-
入間川・狭山台	量の見込み (人)	計画値	4,229	4,264	4,300	4,336	4,372
		実績値	5,791	4,735	5,081	5,772	-
	提供体制 保育所など (人)	計画値	15,216	15,216	15,216	15,216	15,216
		実績値	15,254	15,206	15,254	12,824	-
	提供体制 ファミリー・サ ポート・センター 事業(人)	計画値	1,450	1,595	1,740	1,885	2,030
		実績値	1,238	1,172	1,309	1,603	-
入曽	量の見込み (人)	計画値	2,401	2,422	2,442	2,462	2,483
		実績値	2,153	2,106	1,873	1,917	-
	提供体制 保育所など (人)	計画値	6,776	6,776	6,776	9,216	9,216
		実績値	6,804	6,776	6,804	6,804	-
	提供体制 ファミリー・サ ポート・センター 事業(人)	計画値	263	290	316	342	368
		実績値	404	383	427	523	-
堀兼・奥富 ・新狭山	量の見込み (人)	計画値	1,392	1,404	1,416	1,427	1,439
		実績値	880	731	1,067	1,432	-
	提供体制 保育所など (人)	計画値	7,260	7,260	7,260	7,260	7,260
		実績値	7,290	7,260	8,748	8,748	-
	提供体制 ファミリー・サ ポート・センター 事業(人)	計画値	86	94	103	111	120
		実績値	329	311	347	425	-
柏原・水富	量の見込み (人)	計画値	2,603	2,625	2,647	2,670	2,691
		実績値	1,209	1,490	1,287	1,419	-
	提供体制 保育所など (人)	計画値	6,050	6,050	6,050	6,050	6,050
		実績値	6,075	6,050	6,075	6,075	-
	提供体制 ファミリー・サ ポート・センター 事業(人)	計画値	201	221	241	262	282
		実績値	556	526	587	719	-

資料：保育幼稚園課・こども支援課

取組状況	ちゃっぼ保育室、公立保育所（1園）、民間保育園（13園）、認定こども園（2園）及びファミリー・サポート・センターで実施しました。
------	--

⑨病児・病後児保育事業

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の見込み（人）	計画値	35	35	35	35	35
	実績値	0	1	4	5	—
提供体制	病児病後児保育事業（人）	計画値	732	732	732	732
		実績値	732	732	732	—
	ファミリー・サポート・センター事業（人）	計画値	960	960	960	960
		実績値	960	960	960	—

資料：保育幼稚園課・こども支援課

取組状況	病後児保育は、祇園保育所で実施しています。 病児・病後児預かりは、ファミリー・サポート・センターで実施しています。
------	---

⑩子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業／就学児）

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の見込み（人）	計画値	1,200	1,300	1,400	1,500	1,600
	実績値	1,086	1,383	1,413	1,768	—
提供体制（人）	計画値	1,200	1,300	1,400	1,500	1,600
	実績値	1,086	1,383	1,413	1,768	—

資料：こども支援課

取組状況	令和6年4月現在、預かる会員184人、預ける会員836人、両方会員48人が登録しており、預ける会員のさまざまなニーズに対して預かる会員による育児援助を実施しました。
------	---

⑪妊婦に対する健康診査を実施する事業（妊婦健康診査）

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の見込み（件）	計画値	10,222	9,957	9,778	9,642	9,498
	実績値	9,565	9,932	9,301	8,606	—
提供体制（件）	計画値	10,222	9,957	9,778	9,642	9,498
	実績値	9,565	9,932	9,301	8,606	—

資料：保健センター

取組状況	妊娠中の母体の健康の保持増進、疾病の早期発見を目的に妊婦健康診査14回分の費用の助成を実施しました。
------	---

⑫実費徴収に係る補足給付を行う事業

担当課	保育幼稚園課	提供区域	全域
取組状況	子ども・子育て支援新制度へ移行していない私立幼稚園に就園している園児で、年収 360 万円未満相当の世帯に対し、給食費のうち副食分相当分（ご飯・パン・麺類などの主食費を除く）及び生活保護などの家庭に対し、認定こども園、幼稚園、保育所の利用に際し、各施設に支払う実費徴収金の一部について、補足給付を実施しました。		

⑬多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業

担当課	保育幼稚園課	提供区域	全域
取組状況	幼児教育類似施設に通う児童の保護者を対象に、幼児教育の振興及び充実を図ることを目的に、補助金を交付しました。 また、連携施設の確保や事業運営についての相談・助言を行いました。		



(3)施策の進捗状況

「第2期狭山市子ども・子育て支援事業計画」の施策について、下記の評価基準に従って評価を行いました。施策の今後の方針とともに、以下に示します。

■評価基準（※1）

5：目標達成（実施済み）
 4：概ね実施（70%以上）
 3：一部実施（70%未満）
 2：検討・調査中
 （事業に着手していないが、部署内で検討などを行ったものを含む）
 1：未着手

■今後の方針（※2）

3：継続
 2：見直し
 1：廃止

基本 方針	実施施策			評価（※１）					今後の方針（※２）		
	大分類	小分類	事業数	5	4	3	2	1	3	2	1
Ⅰ	1.地域の子育 て支援施策の 推進	(１)地域子育て支援体制づくり	8	6	1	1	0	0	8	0	0
		(２)地域子育て支援サービスの充実	10	9	0	1	0	0	10	0	0
		(３)子育て支援のネットワークの充実	5	4	0	1	0	0	3	2	0
	2.援助を必要と する子どもと家 庭に対する取り 組みの推進	(1)児童虐待の防止	10	10	0	0	0	0	10	0	0
		(2)ひとり親家庭の自立支援	11	11	0	0	0	0	9	0	2
		(3)発達に心配のある子どもや障害のある子どもの支援	14	11	2	1	0	0	13	0	1
	3.子どもの貧困 対策の推進	(1)教育・学習支援	10	9	1	0	0	0	10	0	0
		(2)家庭への経済的支援	6	6	0	0	0	0	5	0	1
		(3)生活の支援	8	0	8	0	0	0	8	0	0
		(4)就労に向けた支援	6	3	3	0	0	0	6	0	0
Ⅱ	1.仕事と子育て での両立の 推進	(1)保育サービスの充実	9	6	2	1	0	0	9	0	0
		(2)ワーク・ライフ・バランスの推進	9	7	1	1	0	0	9	0	0
Ⅲ	1.親子の健康 の推進	(1)妊娠期からの疾病予防と健康増進	6	6	0	0	0	0	6	0	0
		(2)子どもの疾病予防と健康増進	7	6	1	0	0	0	7	0	0
		(3)食育の推進	5	4	1	0	0	0	5	0	0
		(4)思春期保健対策の充実	5	5	0	0	0	0	5	0	0
		(5)各種医療費支給制度の実施	7	6	0	1	0	0	7	0	0
	2.子どもの自立 と健全育成の 推進	(1)次代を担う子どもの健全育成の充実	12	9	3	0	0	0	12	0	0
		(2)生きる力を育む教育の推進	13	11	1	1	0	0	13	0	0
		(3)家庭や地域の育てる力の向上	7	4	2	1	0	0	7	0	0
Ⅳ	1.親子が安心 して暮らせるま ちづくりの推進	(1)子育てにやさしい住環境の確保と整備	5	5	0	0	0	0	5	0	0
		(2)交通安全対策及び防犯対策の推進	8	3	5	0	0	0	8	0	0
合 計			181	141	31	9	0	0	175	2	4

■大分類別の進捗状況

I－1．地域の子育て支援施策の推進

23 事業全ての事業が実施され、そのうち、87%の事業において概ね目標が達成されました。就学前の相談機会を強化することにより、情報提供や助言などの支援体制につなげることができました。また、地域における子育てサポート体制の充実につながるボランティアの育成や活動の場をコーディネートしました。

I－2．援助を必要とする子どもと家庭に対する取組の推進

35 事業全ての事業が実施され、そのうち、97%の事業において概ね目標が達成されました。心身の発達に関して気になる子どもへの訪問支援を積極的に行いました。ひとり親家庭においては就業支援や経済的支援を充実しました。虐待を未然に防ぐための相談支援事業については関係機関との連携や児童・生徒・保護者自身に対して人権教育の学習機会を提供しました。

I－3．子どもの貧困対策の推進

30 事業全ての事業が実施され、全ての事業において概ね目標が達成されました。生活課題のある世帯への相談支援や求職活動の支援など、家計の再建や自立に向けた支援を実施しました。生徒や児童に対して学習教室の開催や学習支援員などによる学習の機会を確保するなどの事業を実施しました。

II－1．仕事と子育ての両立の推進

18 事業全ての事業が実施され、そのうち、89%の事業において概ね目標が達成されました。多様な働き方に対応する環境整備として、延長保育や休日保育の充実に努めました。育児休業や看護休暇、ワーク・ライフ・バランスに関するパンフレットやポスターによる啓発を行いました。

III－1．親子の健康の推進

30 事業全ての事業が実施され、そのうち、97%の事業において概ね目標が達成されました。乳児家庭全戸訪問では保健師・助産師による訪問を実施し、妊娠時や乳幼児などへの各種教室を実施しました。こども医療費支給制度の年齢拡大をはじめ健康に対する意識啓発や小児医療体制の充実に努めました。小中学校での「お弁当の日」など食に対する理解を深める事業を実施しました。

III－2．子どもの自立と健全育成の推進

32 事業全ての事業が実施され、そのうち、94%の事業において概ね目標が達成されました。学校内での取組だけでなく、地域社会との関わりを強化し、地域子ども教室や児童館事業を充実しました。学習支援事業や親支援プログラムを実施しました。

IV－1．親子が安心して暮らせるまちづくりの推進

13 事業全ての事業が実施され、全ての事業において概ね目標が達成されました。住宅に関する情報提供を強化し、母子世帯などの優先入居制度や公共施設のバリアフリー化を行いました。安全に生活するための環境整備とともに防犯教室や交通安全の普及啓発を実施しました。

4. アンケート調査結果の概要

本計画を策定するにあたり、以下のアンケートを実施しました。

(1) 子育てニーズ調査・生活状況調査の概要

①目的

本計画の策定にあたり、市民の皆様の教育・保育・子育て支援に関する家庭の実情やニーズ、意見などを把握するためにアンケート調査を実施しました。

②調査期間

令和6年2月9日（金）～ 令和6年2月29日（木）

③調査対象者

	調査対象者
子育てニーズ調査	狭山市内に在住で、就学前及び小学生のお子さんの保護者を対象に無作為に抽出し、調査票を郵送しました。
生活状況調査	狭山市内に在住で、中学2年生の生徒及びその保護者を対象に、無作為に抽出し、調査票を郵送しました。

④配付数及び回収数

	配付数	回収数	回収率
子育てニーズ調査			
未就学児調査	1,000 件	586 件 (郵送：337 件) (WEB回答：249 件)	58.6%
小学生調査	1,000 件	639 件 (郵送：279 件) (WEB回答：360 件)	63.9%
生活状況調査			
中学生調査	500 件	273 件 (郵送：111 件) (WEB回答：162 件)	54.6%
保護者調査	500 件	325 件 (郵送：120 件) (WEB回答：205 件)	65.0%

(2)こども・若者からのWEBアンケート調査の概要

①目的

本計画の策定にあたり、居場所や自分自身の将来について、こども・若者からのWEBアンケートを実施しました。

②調査期間

令和6年8月29日（木）～令和6年10月25日（金）

③調査対象者

調査対象者
狭山市内在住の小学1～3年生
狭山市内在住の小学4～6年生
狭山市内在住の中学生・高校生世代
狭山市内在住又は在学の大学生・若者（20歳代まで）

④回答数

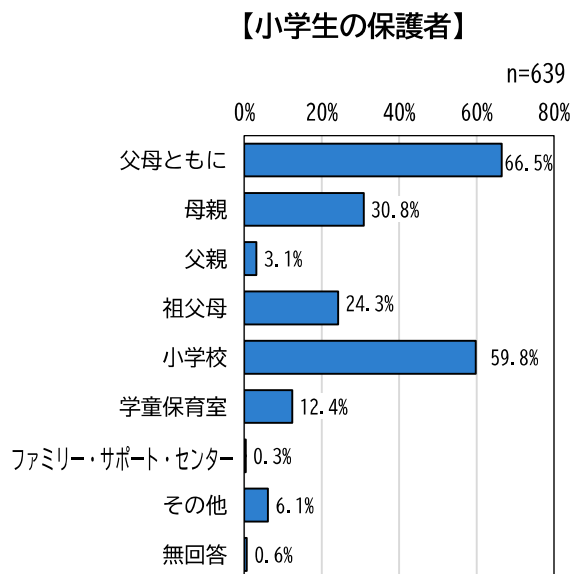
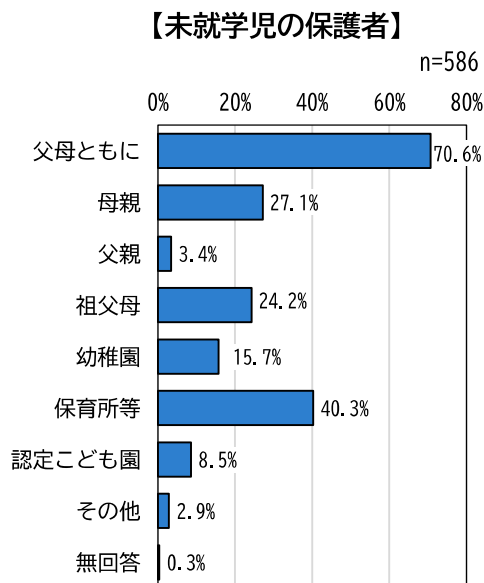
	回答数
小学1～3年生	513件
小学4～6年生	583件
中学生・高校生世代	175件
大学生・若者 （20歳代まで）	328件

(3)主な調査結果

子育てニーズ調査

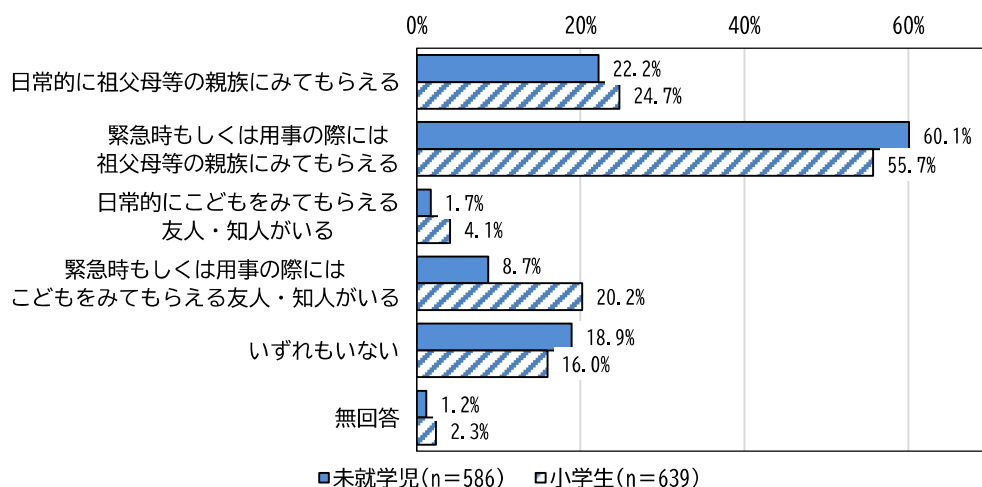
■日常的に子育てに関わっている方（複数回答）

未就学児の保護者への調査では、日常的に関わっている方については、「父母ともに」が70.6%と最も多く、次いで、「保育所等」が40.3%、「母親」が27.1%となっています。小学生の保護者への調査では、日常的に関わっている方については、「父母ともに」が66.5%と最も多く、次いで、「小学校」が59.8%、「母親」が30.8%となっています。



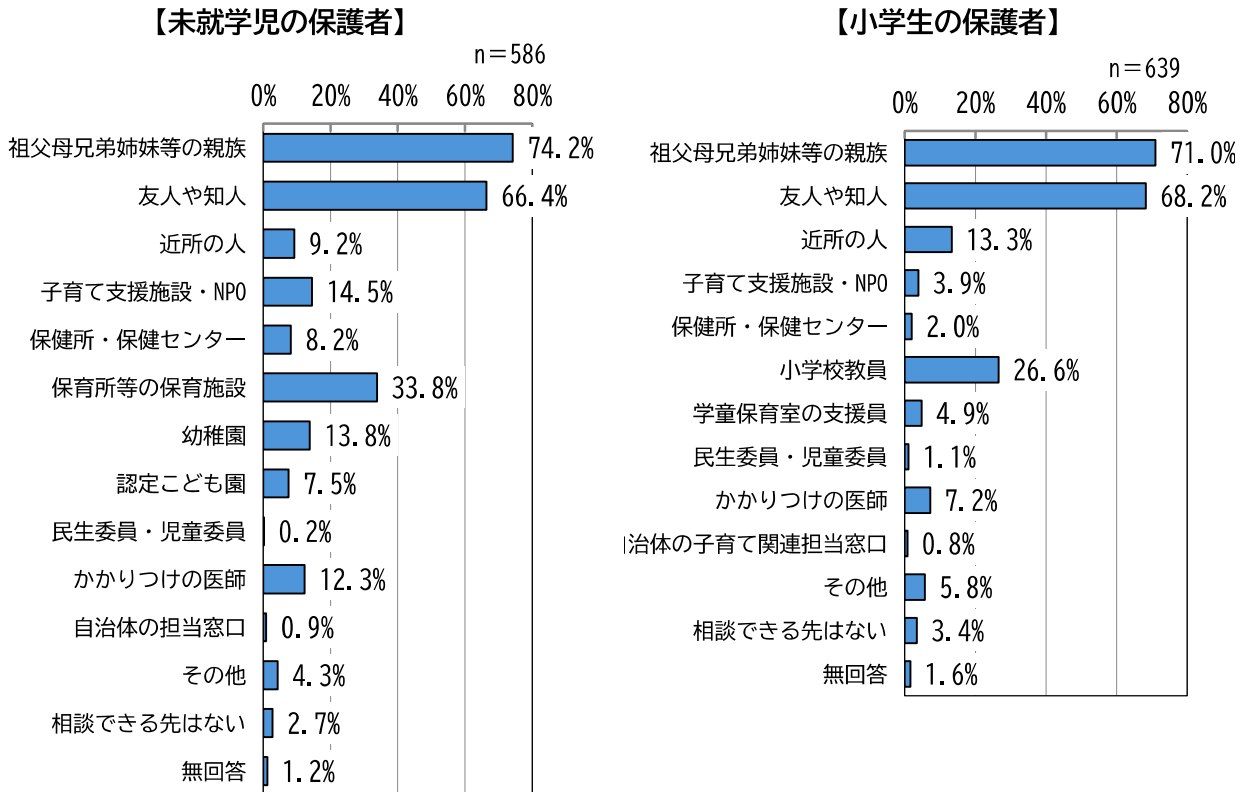
■身近な子育て環境について（複数回答）

未就学児の保護者の調査では、日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が60.1%と最も多く、次いで、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が22.2%、「いずれもない」が18.9%となっています。



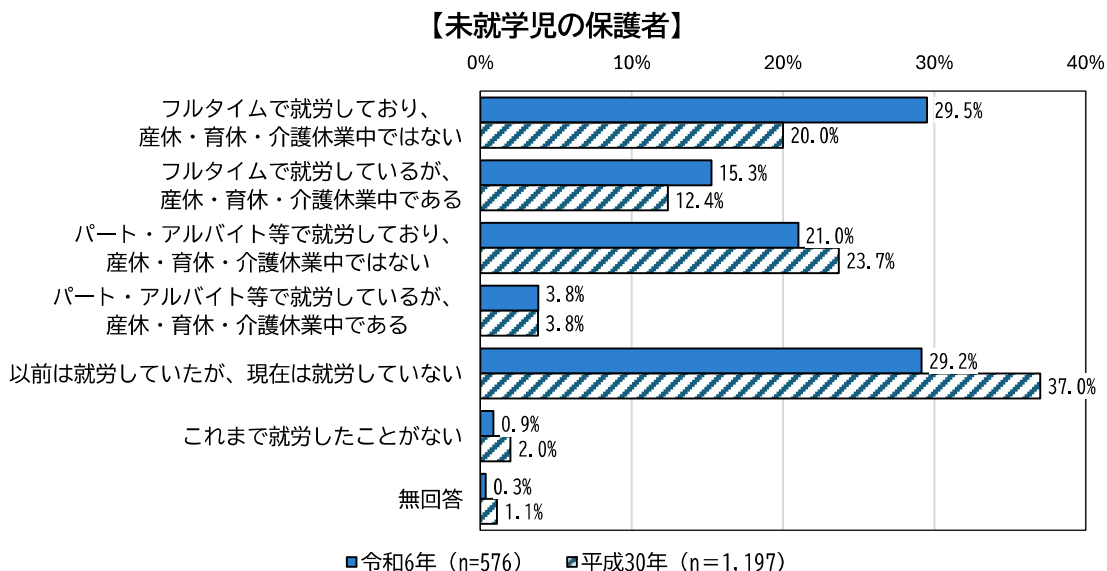
■子育てについて気軽に相談できる先（複数回答）

未就学児の保護者の調査では、「祖父母兄弟姉妹等の親族」が74.2%と最も多く、次いで、「友人や知人」が66.4%、「保育所等の保育施設」が33.8%となっています。小学生では、「祖父母兄弟姉妹等の親族」が71.0%と最も多く、次いで、「友人や知人」が68.2%、「小学校教員」が26.6%となっています。

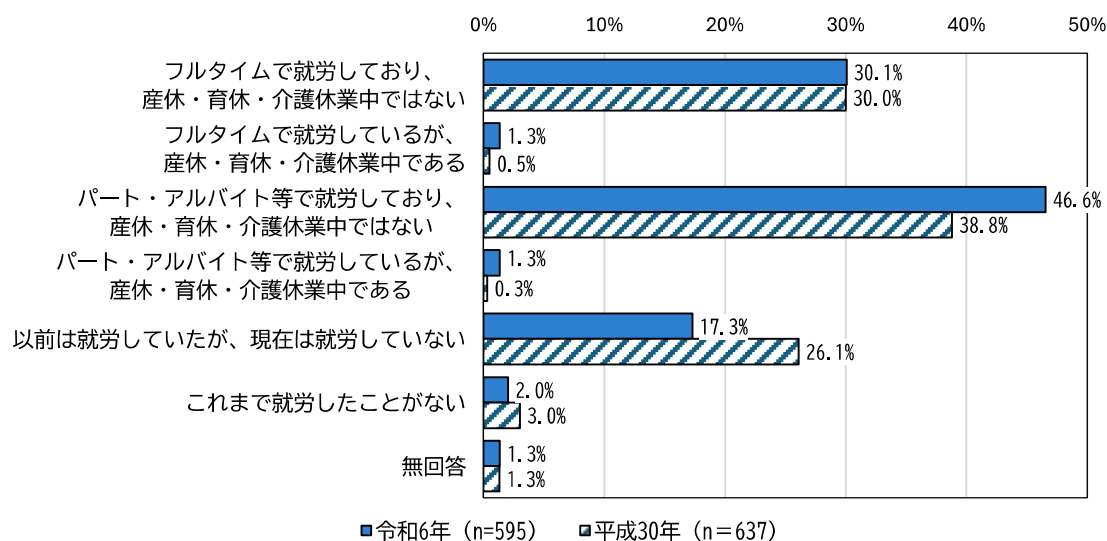


■母親の就労状況（単数回答）

未就学児の母親の就労状況では、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が29.5%と最も多く、小学生の母親では、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が46.6%と最も多くなっています。未就学児の保護者の調査の「以前は就労していたが現在は就労していない」が29.2%だったのに対し、小学生の母親は17.3%となっています。



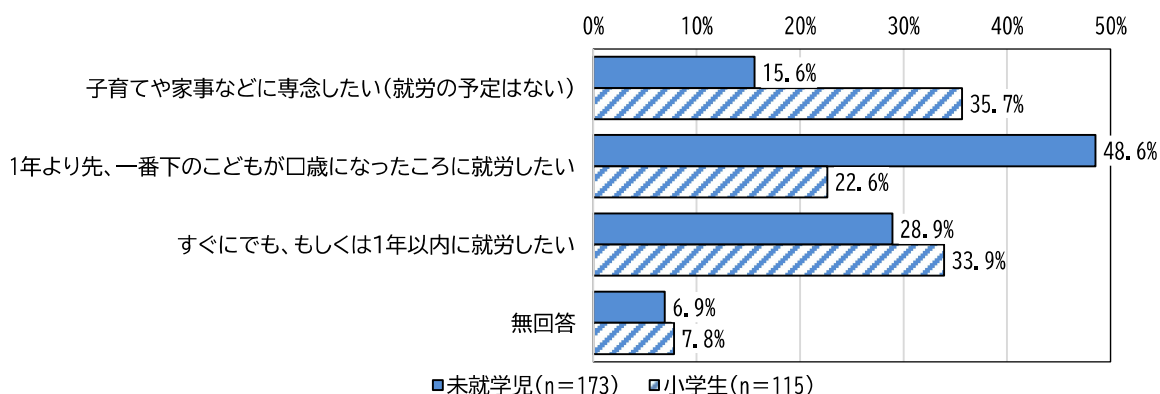
【小学生の保護者】



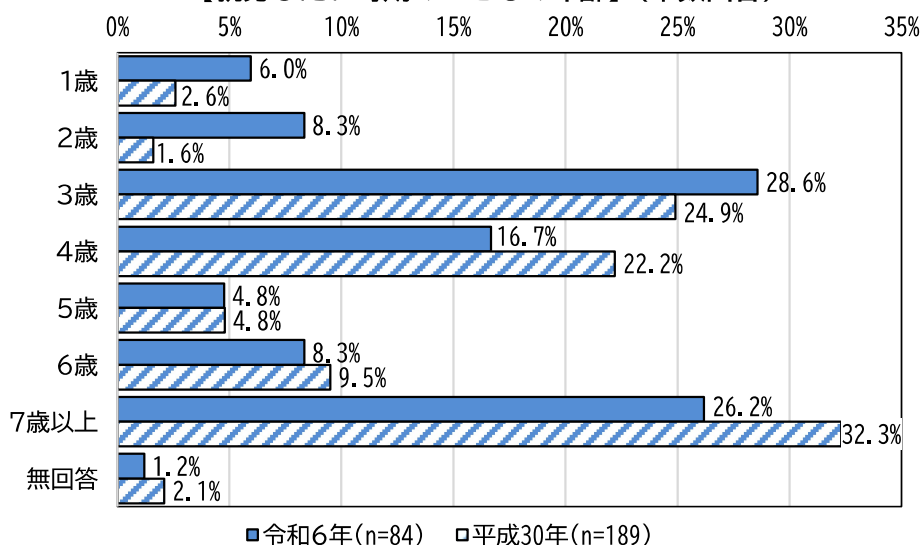
■母親の就労希望

未就学児の母親の就労状況では、「1年より先、一番下のこどもが〇歳になったところに就労したい」が48.6%と最も多く、小学生の母親では、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が35.7%と最も多くなっています。

【母親の就労希望】（単数回答）



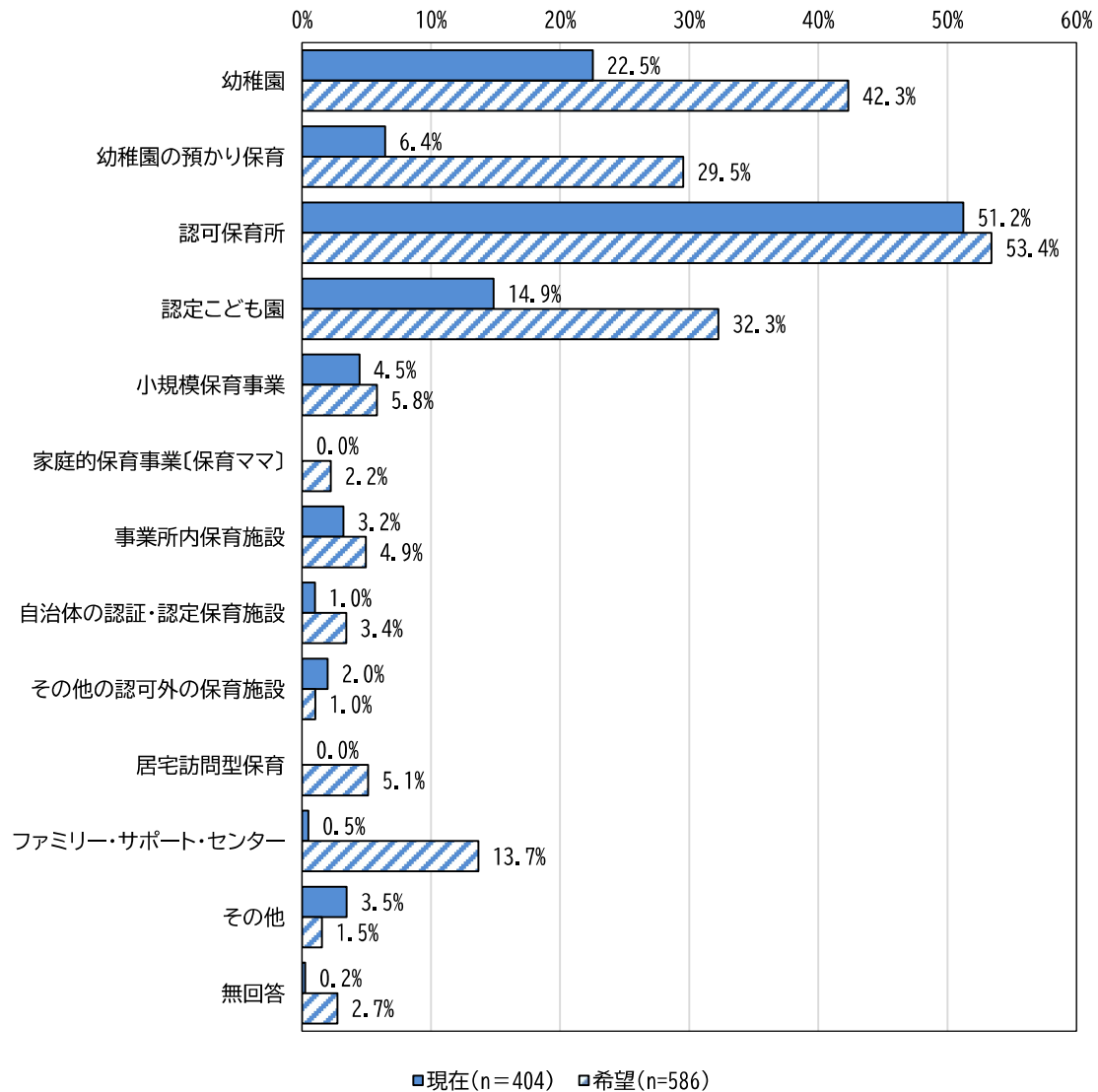
【就労したい時期のこどもの年齢】（単数回答）



■平日の定期的な教育・保育事業の利用の状況と今後の希望（複数回答）

平日の定期的な教育・保育の事業を利用している未就学児は、68.9%です。利用している事業では、認可保育所が51.2%と最も多く、次いで幼稚園22.5%、認定こども園14.9%です。

全ての人に伺った、今後利用したい事業では、認可保育所が53.4%、幼稚園42.3%、認定こども園32.3%です。利用状況と今後の希望を比較すると幼稚園の預かり保育が23.1ポイント、幼稚園が19.8ポイント、認定こども園が17.4ポイントとなっており、今後の希望が増加することが分かります。

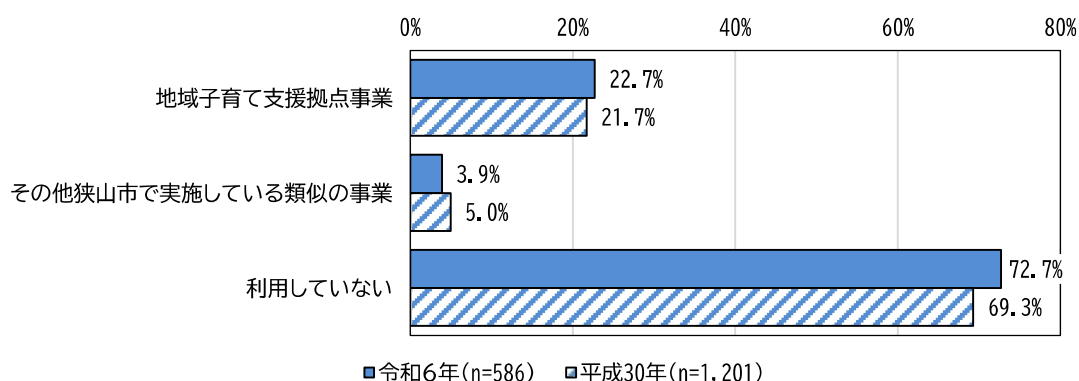


◇◇第2章 こどもをめぐる状況◇◇

■地域子育て支援拠点事業の利用状況（複数回答）と今後の利用意向（単数回答）

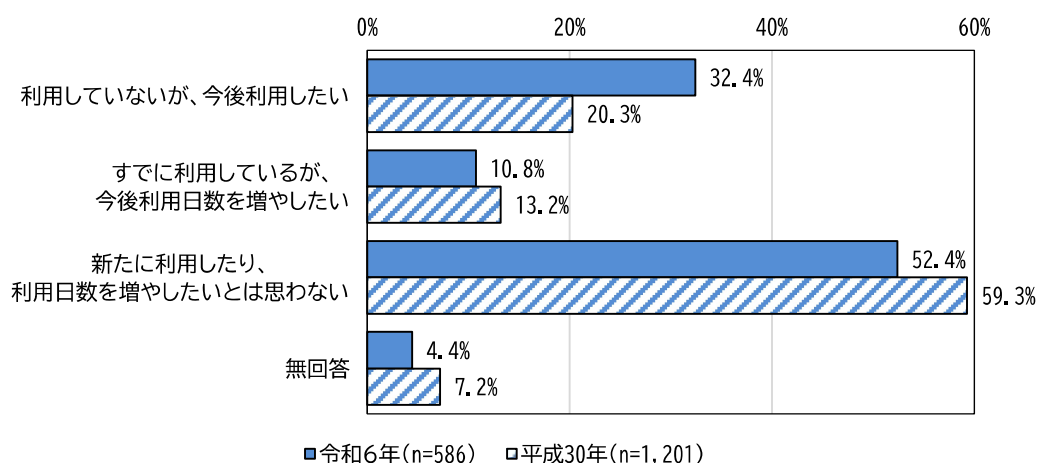
未就学児の地域子育て支援拠点事業については、「利用していない」が72.7%と多くなっていますが、利用している事業は、「地域子育て支援拠点事業（総合子育て支援センター、子育てプレイス新狭山・稲荷山・奥富・広瀬・入曽、地域子育て支援センターみつばさ愛育園・堀兼みつばさ保育園・風の森みどり保育園）」が22.7%、「その他狭山市で実施している類似の事業（わいわいルーム御狩場、その他上記以外の施設）」が3.9%となっています。

【利用状況】（複数回答）



また、今後の利用意向については「利用していないが、今後利用したい」が32.4%と前回の調査から12.1ポイント増加しています。

【今後の利用意向】（単数回答）



■事業の認知度（複数回答）

子育て支援事業で、知っているものでは、「小児救急電話相談事業（＃8000）」が86.9%と最も多く、次いで、「母親（父親）学級、両親学級、育児学級（保健センター）」が77.3%、「パパ・ママ応援ショップ優待カード」が76.6%となっています。

これまで利用したことがあるのでは、「母親（父親）学級、両親学級、育児学級（保健センター）」が53.4%と最も多く、次いで、「小児救急電話相談事業（＃8000）」が50.2%、「子育て支援情報誌（さやまし子育てガイドブック）」が49.7%となっています。

今後利用したいと思うものでは、「子育て支援情報誌（さやまし子育てガイドブック）」が70.5%と最も多く、次いで、「図書館の事業（絵本・紙芝居などの読み聞かせなど）」が64.7%、「ファミリー・サポート・センター」が59.7%となっています。

事業	知っている		これまでに利用 したことがある		今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
母親（父親）学級、両親学級、育児学級（保健センター）	77.3%	18.1%	53.4%	39.8%	47.3%	44.5%
保健センターの相談事業	62.3%	33.1%	32.8%	60.2%	35.2%	57.0%
家庭教育に関する学級・講座	28.3%	66.7%	24.7%	66.7%	43.7%	48.0%
公民館主催のこども・子育てに関する講座	56.3%	39.6%	36.3%	56.0%	51.9%	40.1%
教育センター・教育相談	34.8%	60.6%	4.6%	86.7%	25.4%	66.0%
保育所や幼稚園の園庭等の開放	61.4%	31.6%	39.9%	54.1%	45.9%	46.2%
児童館	63.3%	30.5%	49.0%	45.7%	50.0%	41.6%
総合子育て支援センター、子育てプレイス、わいわいルーム	51.7%	42.3%	36.3%	58.2%	35.7%	56.3%
地域子育て支援センター	56.5%	38.2%	25.6%	67.4%	43.2%	48.0%
ファミリー・サポート・センター	63.3%	32.9%	35.5%	57.7%	59.7%	32.4%
家庭児童相談室（相談事業）	30.4%	65.7%	19.1%	73.2%	46.2%	45.4%
子育て支援情報誌（さやまし子育てガイドブック）	60.4%	35.2%	49.7%	43.3%	70.5%	21.3%
子育て支援情報（狭山市子育てサイト HomeCiao、狭山市地域ポータルサイトさやまルシェ）	50.5%	45.7%	45.9%	47.3%	35.7%	56.3%
養育支援訪問事業	13.8%	82.6%	15.5%	76.5%	7.0%	84.5%
産前・産後ヘルパー派遣事業	41.1%	54.4%	24.7%	67.1%	20.0%	71.2%
産後ケア事業	65.7%	30.5%	9.2%	82.9%	49.8%	41.5%
図書館の事業（絵本・紙芝居などの読み聞かせなど）	59.6%	36.5%	15.2%	78.2%	64.7%	27.3%
認定こども園	73.4%	23.2%	16.9%	75.4%	57.7%	34.1%
地域子ども教室	52.4%	43.7%	17.6%	74.9%	50.0%	42.2%
パパ・ママ応援ショップ優待カード	76.6%	18.6%	44.0%	49.8%	49.3%	42.5%
家庭教育アドバイザー	40.3%	55.8%	9.2%	82.8%	33.8%	57.0%
小児救急電話相談事業（＃8000）	86.9%	7.8%	50.2%	43.9%	57.0%	35.3%
病児・病後児保育	64.5%	31.9%	3.6%	88.7%	28.5%	62.5%
訪問型子育て支援事業	49.8%	45.9%	11.9%	80.2%	24.7%	66.2%

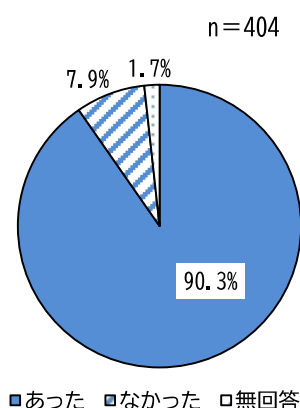
◇◇第2章 こどもをめぐる状況◇◇

■病気やケガで利用できなかった場合の対処方法（単数回答）

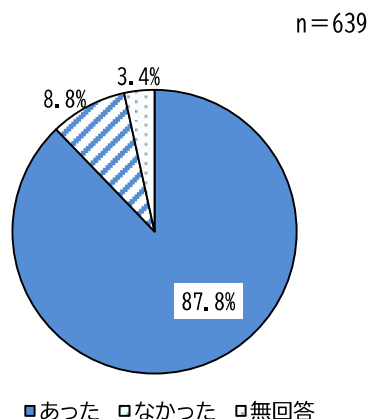
平日の定期的な教育・保育の事業を利用している未就学児の保護者の調査で、お子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことがあったかについては、「あった」が90.3%に対し、「なかった」が7.9%となっています。

小学生の保護者では、病気やケガで学校を休むことが「あった」が87.8%、「なかった」が8.8%となっています。

【未就学児の保護者】（単数回答）

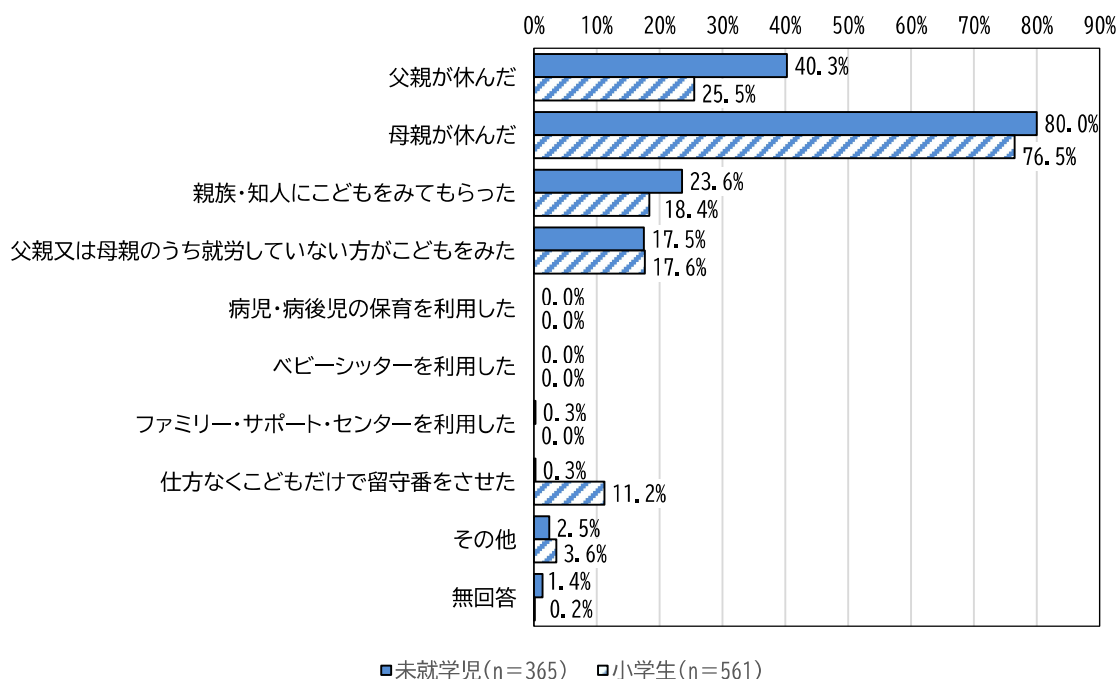


【小学生の保護者】（単数回答）

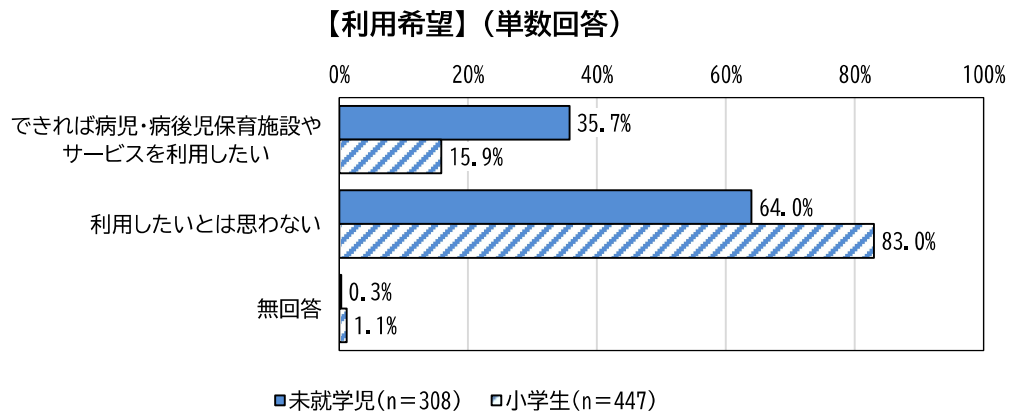


「あった」と回答した方のうち、病気やけがで普段利用している教育・保育の事業や学校や学童などのサービスが利用できなかった場合の対処方法（複数回答）については、「母親が休んだ」が未就学児の保護者の調査で80.0%、小学生で76.5%と最も多く、次いで、「父親が休んだ」、「親族・知人にこどもをみてもらった（家族以外の同居者を含む）」となっています。

【病気やけがで普段利用している教育・保育の事業や学校や学童などのサービスが利用できなかった場合の対処方法】（複数回答）

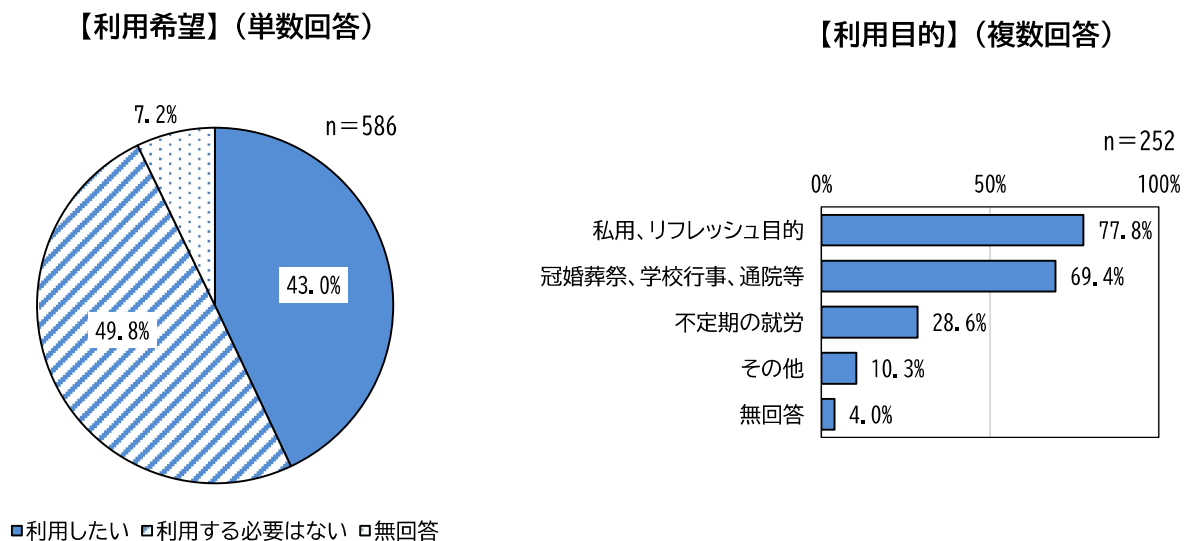


父親又は母親が休んだと回答された方で、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思ったかについては、「できれば病児・病後児保育施設やサービスを利用したい」が未就学児の保護者の調査で 35.7%、小学生 15.9%に対し、「利用したいとは思わない」が未就学児 64.0%、小学生 83.0%となっています。



■不定期の教育・保育事業について

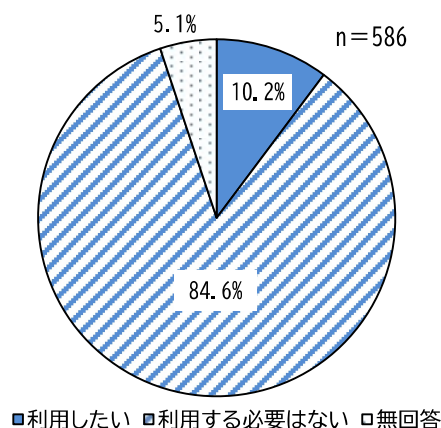
日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労などの目的で不定期に教育・保育事業を利用したいかについては、「利用したい」が 43.0%に対し、「利用する必要はない」が 49.8%となっています。また、利用したい人の事業の利用目的については、「私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的」が 77.8%と最も多く、次いで、「冠婚葬祭、学校行事、家族の通院等」が 69.4%、「不定期の就労（週3日程度の就労を含む）」が 28.6%となっています。



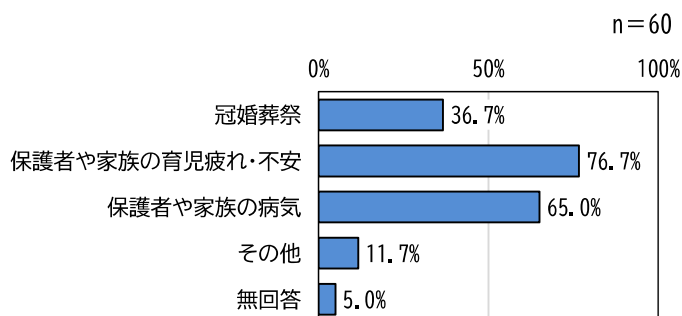
◇◇第2章 こどもをめぐる状況◇◇

宿泊を伴う保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで家族以外に預ける事業については、「利用したい」が10.2%に対し、「利用する必要はない」が84.6%となっています。また、利用目的については、「保護者や家族の育児疲れ・不安」が76.7%と最も多く、次いで、「保護者や家族の病気」が65.0%、「冠婚葬祭」が36.7%となっています。

【利用希望】（単数回答）

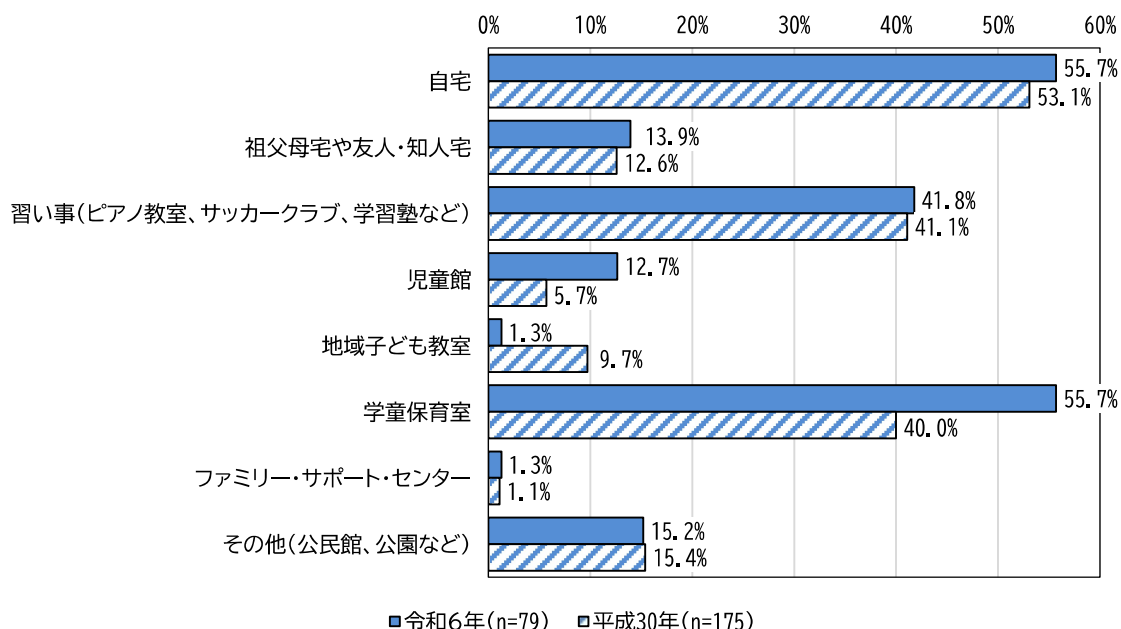


【利用目的】（複数回答）



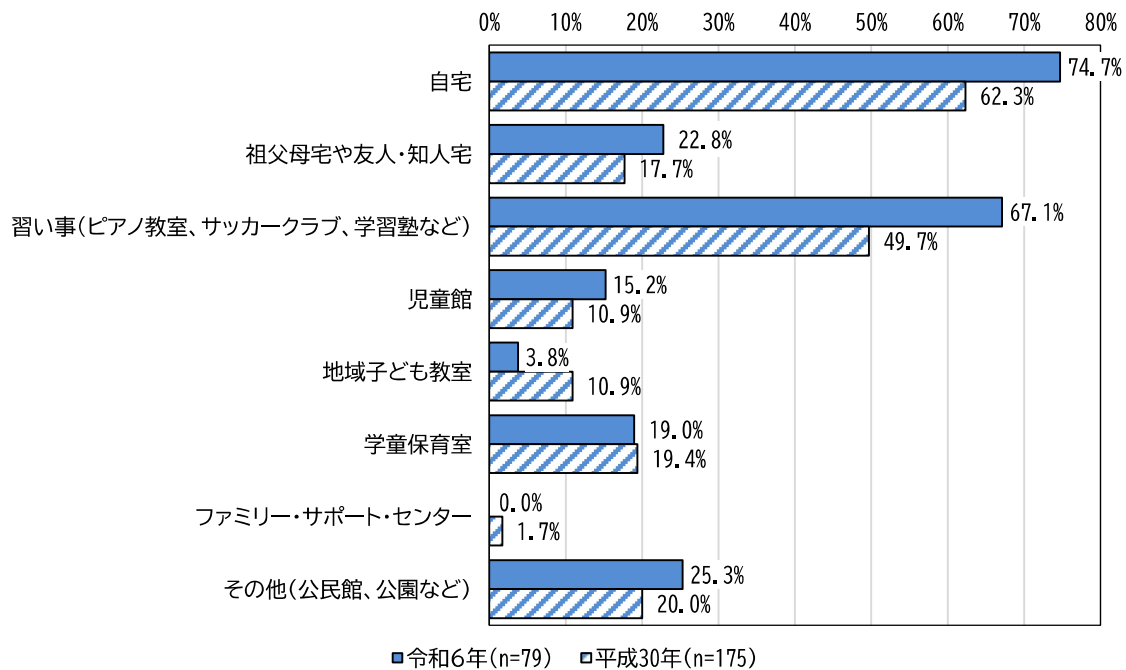
■希望する小学校低学年での放課後の過ごし方（複数回答）

5歳以上の未就学児の保護者の調査では、小学校低学年の放課後の過ごし方について、「自宅」、「学童保育室」がともに55.7%と最も多く、次いで、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が41.8%となっています。平成30年と比較すると学童保育室の希望が大きく伸びています。



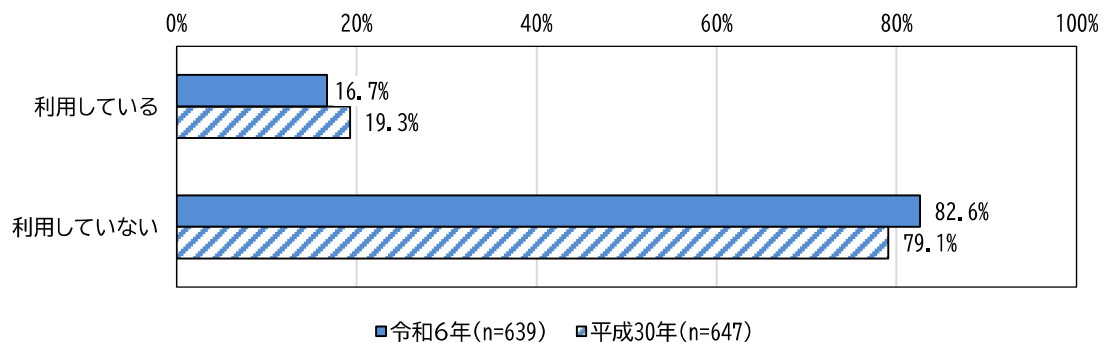
■希望する小学校高学年での放課後の過ごし方（複数回答）

5歳以上の未就学児の保護者の調査では、小学校高学年の放課後の過ごし方について、「自宅」が74.7%と最も多く、次いで、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が67.1%となっています。



■学童保育の利用状況について（単数回答）

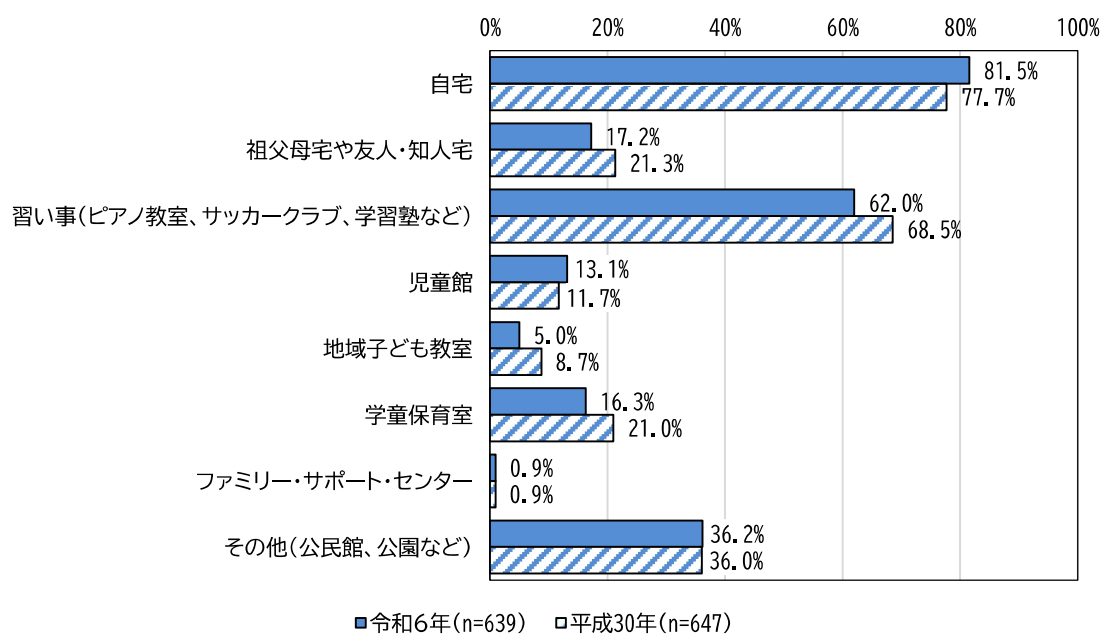
小学生の保護者の調査では、学童保育室の利用について、「利用している」が16.7%に対し、「利用していない」が82.6%となっています。平成30年と比較すると、「利用していない」が3.5ポイント増加しています。



◇◇第2章 こどもをめぐる状況◇◇

■希望する放課後の過ごし方（複数回答）

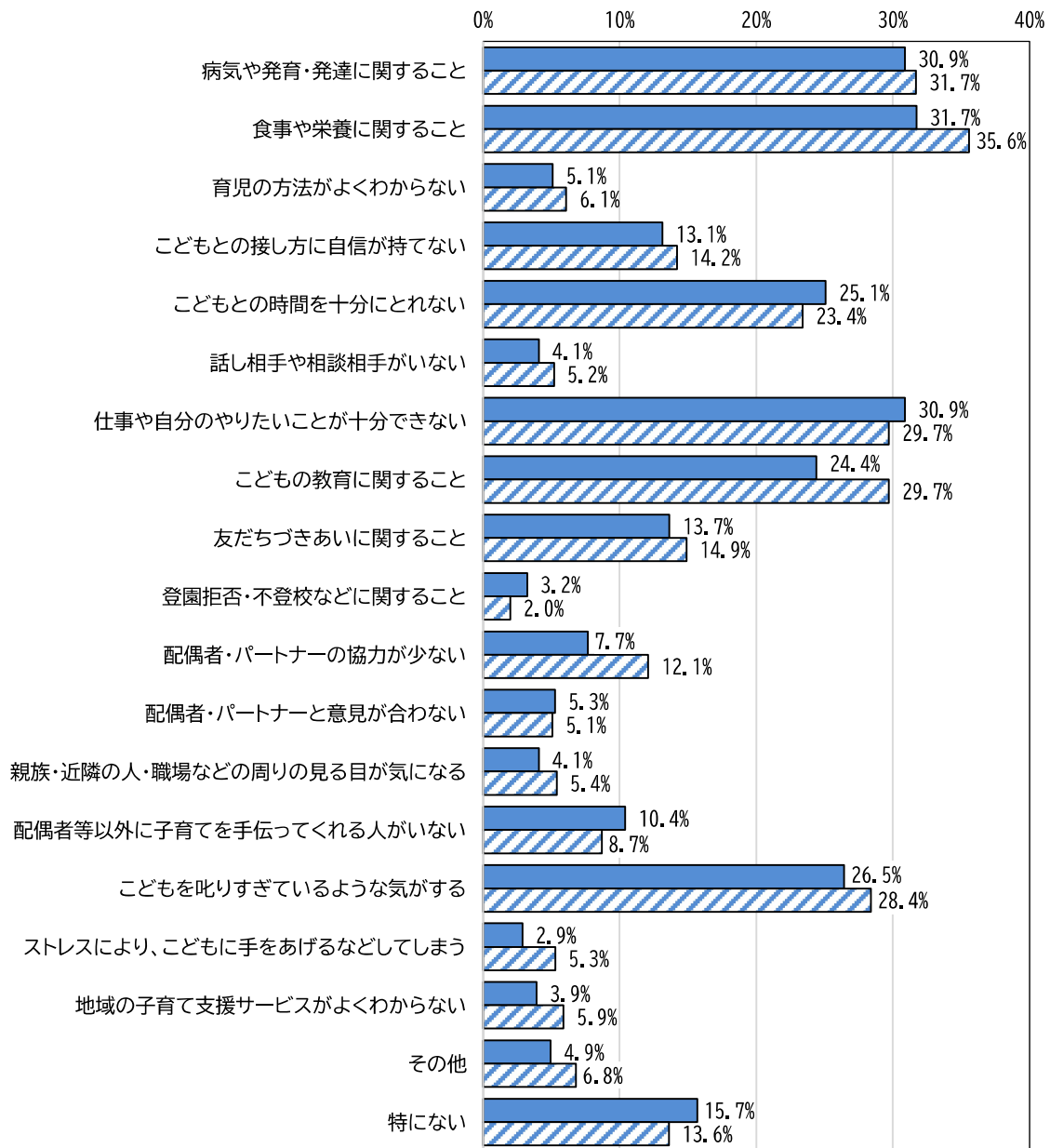
小学生の保護者が希望するこどもの放課後の時間を過ごす場所については、「自宅」が81.5%と最も多く、次いで、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が62.0%となっています。



■子育てに関する日頃の悩み、気になること（5つまでの複数回答）

未就学児の保護者が子育てに関して、日頃悩んでいること又は気になることについては、「食事や栄養に関すること」が31.7%と最も多く、次いで、「病気や発育・発達に関すること」、「仕事や自分のやりたいことが十分できない」がともに30.9%となっています。

【未就学児の保護者】（複数回答）

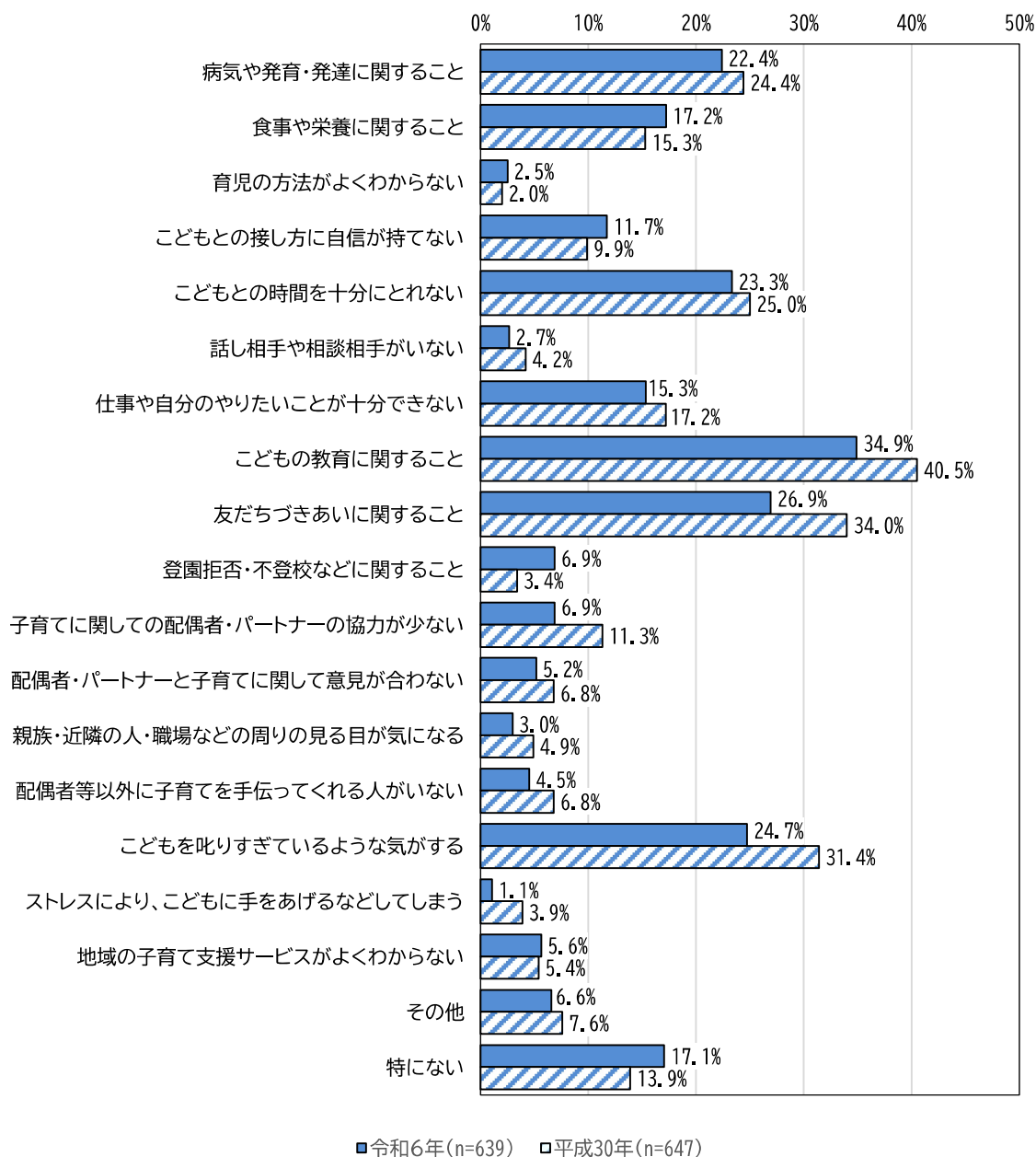


■令和6年(n=586) □平成30年(n=1,201)

◇◇第2章 こどもをめぐる状況◇◇

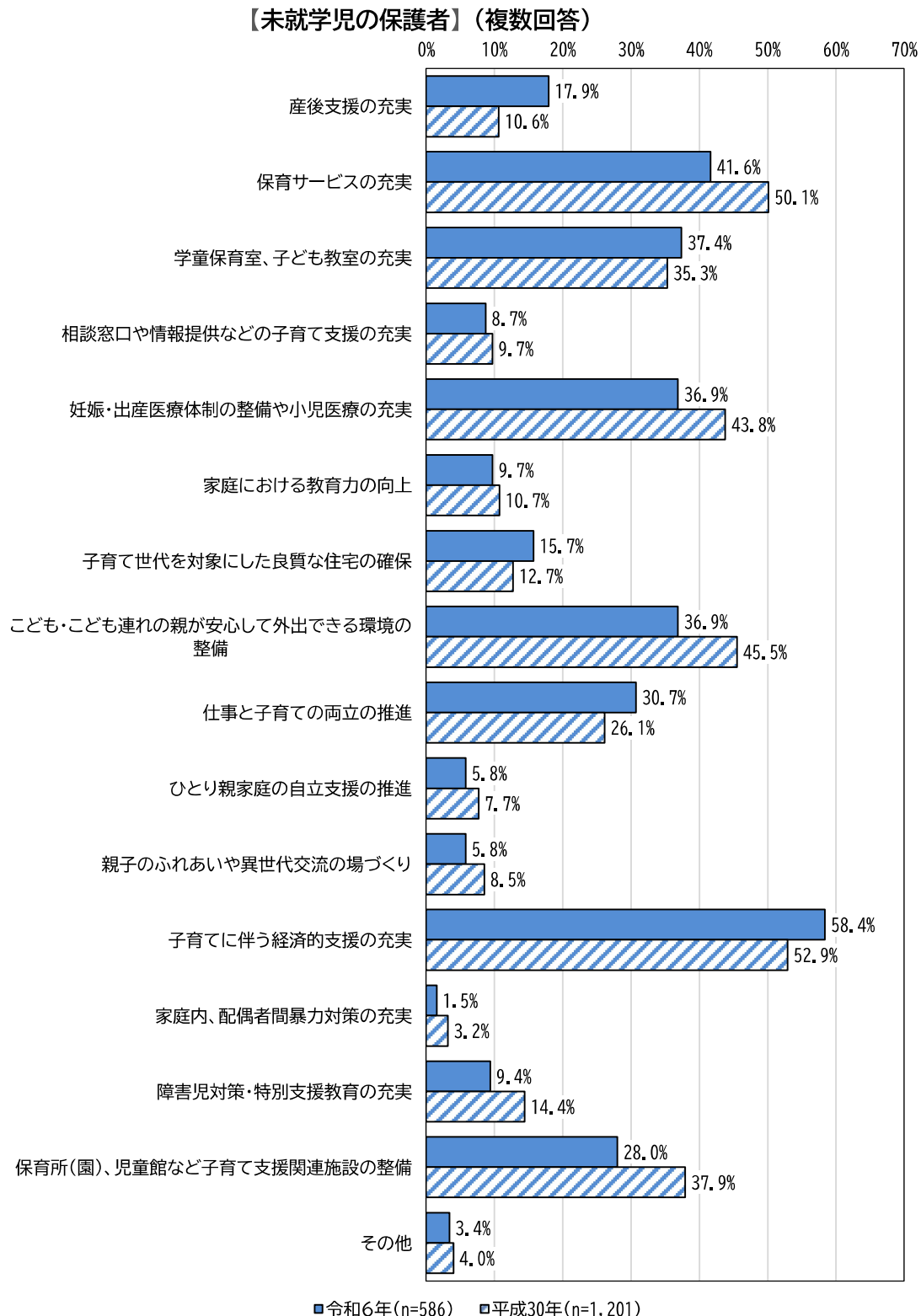
小学生の保護者が子育てに関して、日頃悩んでいること又は気になることについては、「こどもの教育に関すること」が34.9%と最も多く、次いで、「友だちづきあい（いじめなどを含む）に関すること」が26.9%、「こどもを叱りすぎているような気がする」が24.7%となっています。

【小学生の保護者】（複数回答）



■重点的に取り組むべき子育て支援環境づくり施策（5つまでの複数回答）

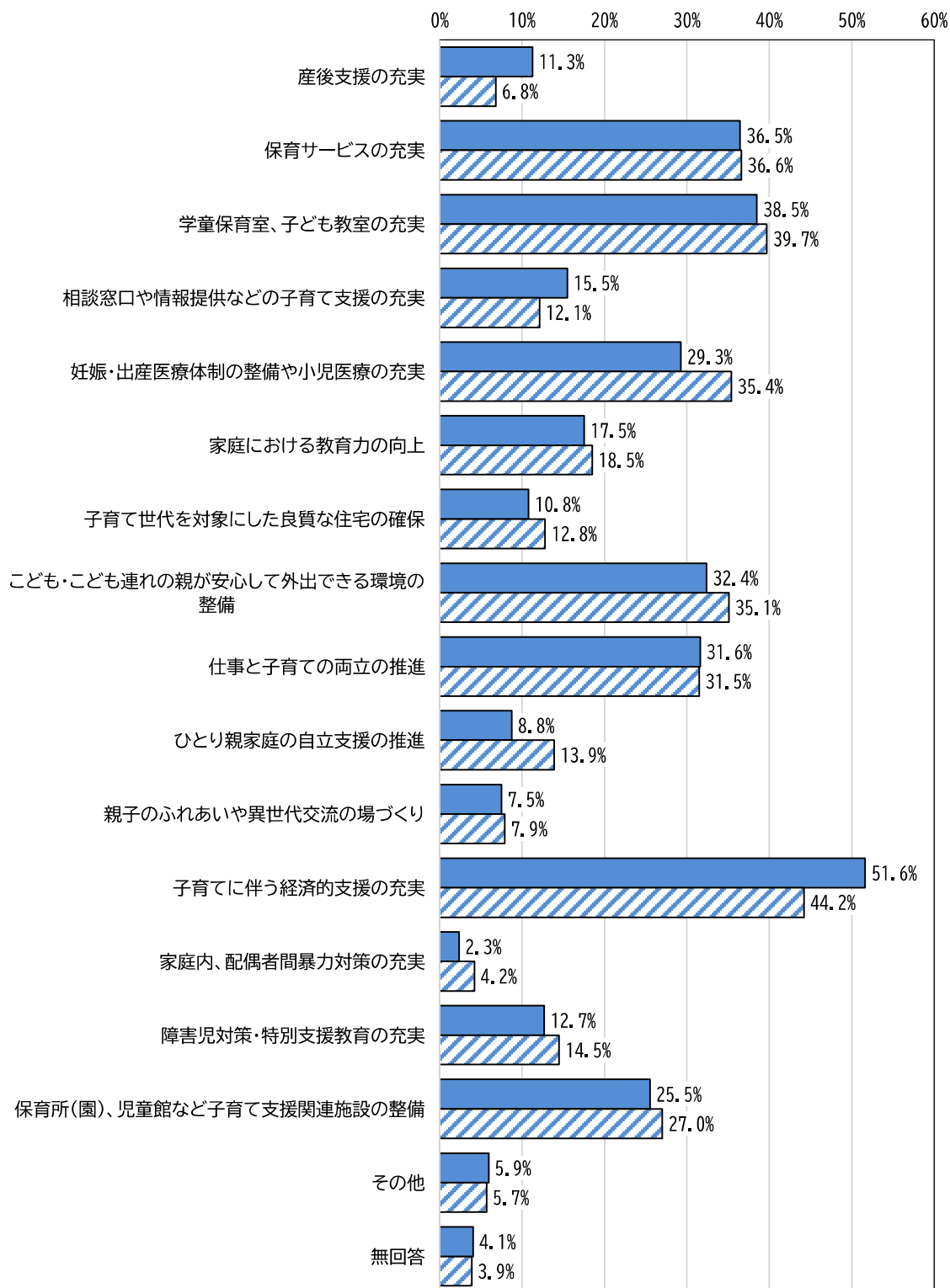
未就学児の保護者からみた子育て支援の環境づくりに対する施策について、市が重点的に取り組む必要が高いと思われるものについては、「子育てに伴う経済的支援の充実」が58.4%と最も多く、次いで、「保育サービスの充実（一時保育、延長保育、休日保育等など）」が41.6%、「学童保育室、子ども教室の充実（枠の拡大や時間の延長など）」が37.4%となっています。平成30年の調査と比較すると、「子育てに伴う経済的支援の充実」が5.5ポイント、「産後支援の充実」が7.3ポイント増加しています。



◇◇第2章 こどもをめぐる状況◇◇

小学生の保護者については、「子育てに伴う経済的支援の充実」が 51.6%と最も多く、次いで、「学童保育室、子ども教室の充実（枠の拡大や時間の延長など）」が 38.5%、「保育サービスの充実（一時保育、延長保育、休日保育等など）」が 36.5%となっています。平成 30 年の調査と比較すると、「子育てに伴う経済的支援の充実」が 7.4 ポイント、「産後支援の充実」が 4.5 ポイント増加しています。

【小学生の保護者】（複数回答）

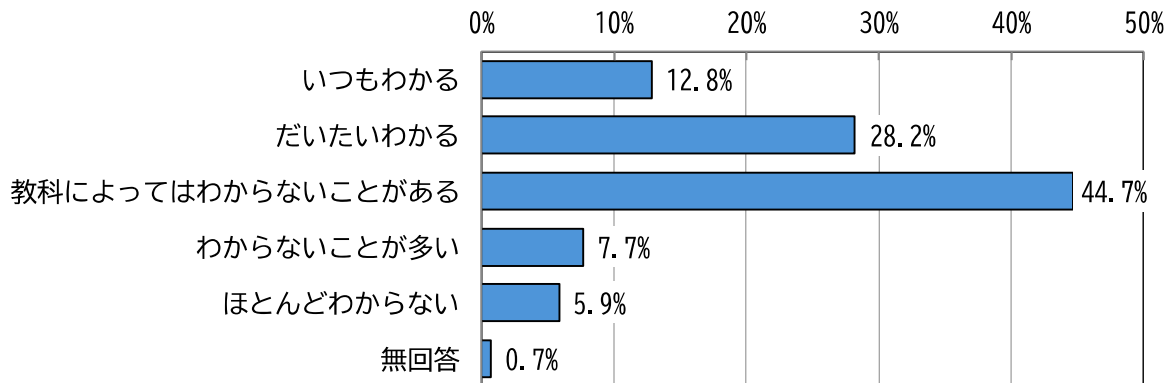


■令和6年(n=639) □平成30年(n=647)

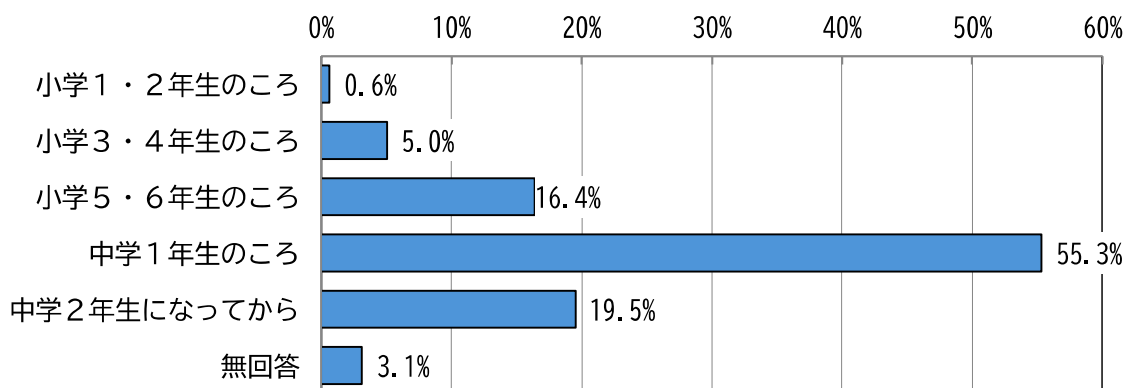
生活状況調査

■中学生の学校の授業における理解（単数回答）

学校の授業がわからないことがあるかについては、「教科によってはわからないことがある」が44.7%と最も多く、次いで「だいたいわかる」が28.2%、「いつもわかる」が12.8%となっています。
n=273

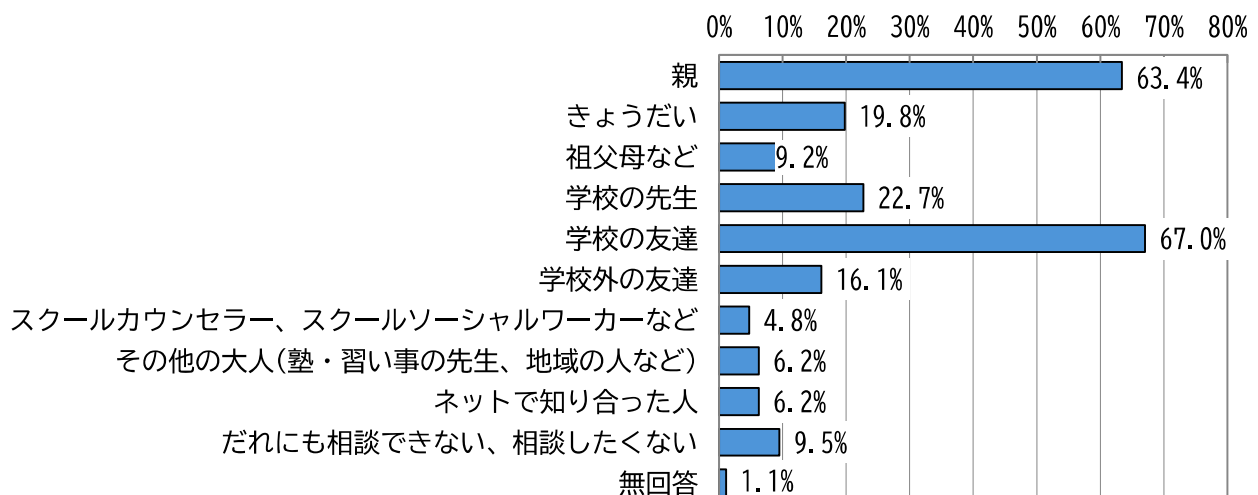


「教科によってはわからないことがある」「わからないことが多い」、「ほとんどわからない」のいずれかを選んだ方に、授業がわからないと感じた時期をきいたところ、「中学1年生のころ」が55.3%と最も多く、次いで「中学2年生になってから」が19.5%、「小学5・6年生のころ」が16.4%となっています。
n=159



■中学生の悩みごとの相談先について（複数回答）

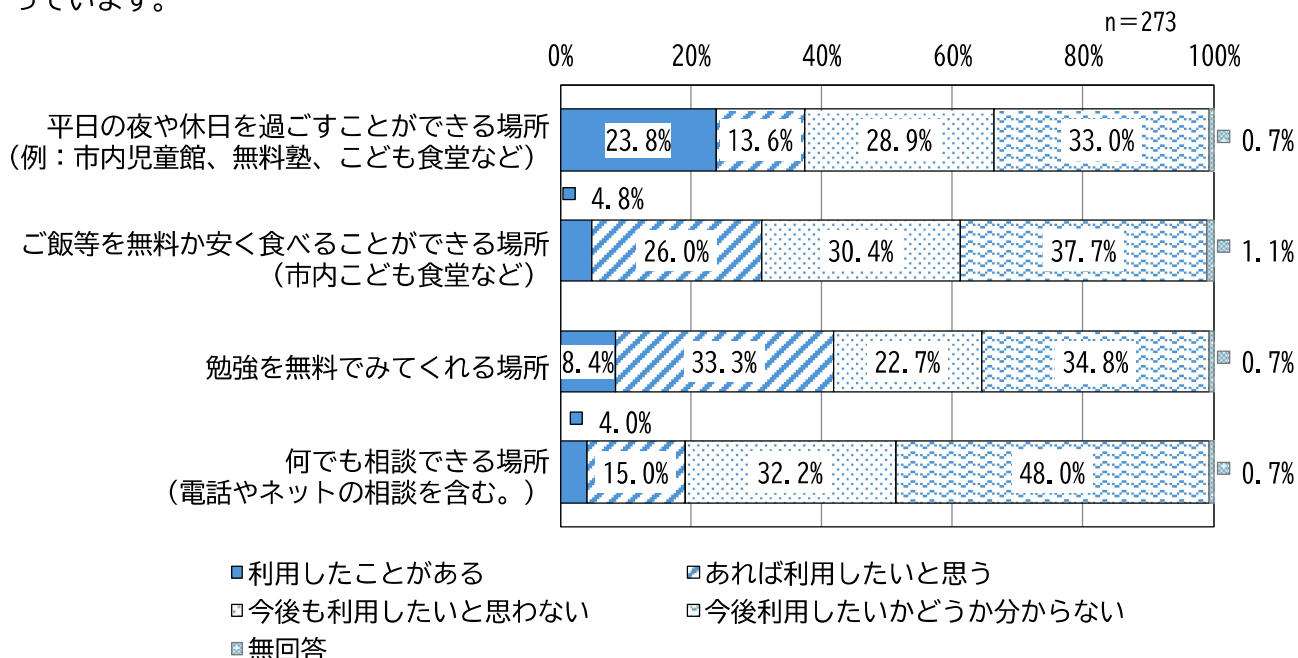
困っていることや悩みごとがあるとき、あなたが相談できると思う人については、「学校の友達」が67.0%と最も多く、次いで「親」が63.4%、「学校の先生」が22.7%となっています。
n=273



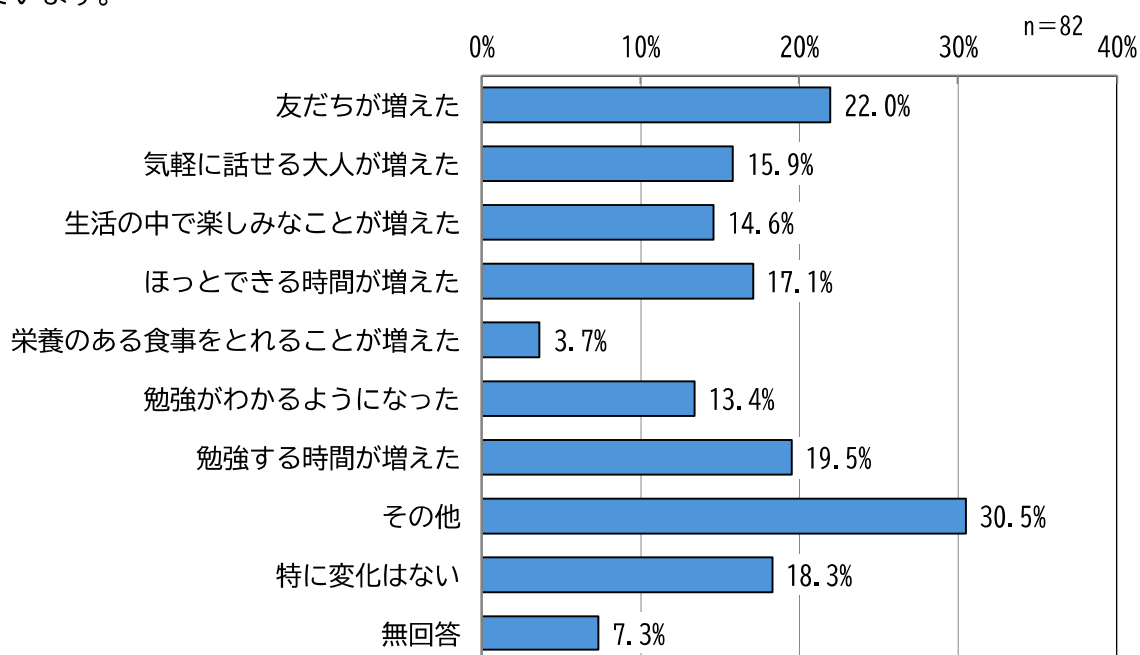
◇◇第2章 こどもをめぐる状況◇◇

■中学生の自宅や友人宅以外で過ごす場所について（単数回答）

（自分や友人の家以外で）平日の夜や休日を過ごすことができる場所については、「利用したことがある」が23.8%、「あれば利用したいと思う」が13.6%となっています。（自分や友人の家以外で）ご飯などを無料か安く食べることができる場所については、「あれば利用したいと思う」が26.0%となっています。勉強を無料でみてくれる場所については、「あれば利用したいと思う」が33.3%となっています。

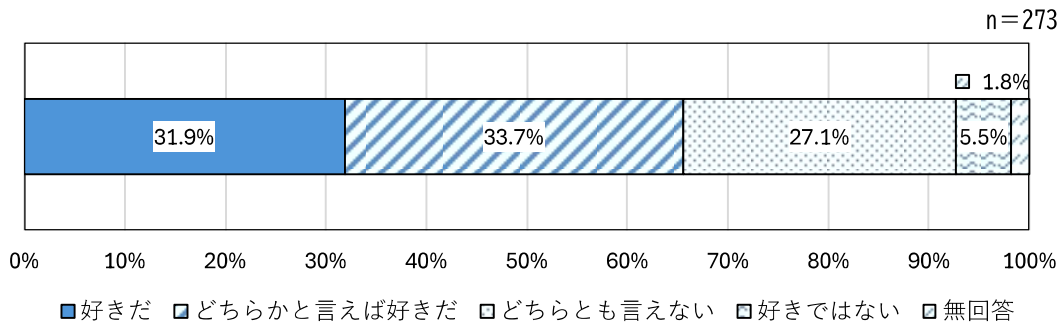


一つでも「利用したことがある」と回答した方に、利用したことで次のような変化があったかについては、「友だちが増えた」が22.0%と最も多く、次いで、「勉強する時間が増えた」が19.5%となっています。



■中学生が感じている本市の印象について（単数回答）

狭山市は好きかについては、「好きだ」、「どちらかといえば好きだ」を合わせて 65.6%となっています。

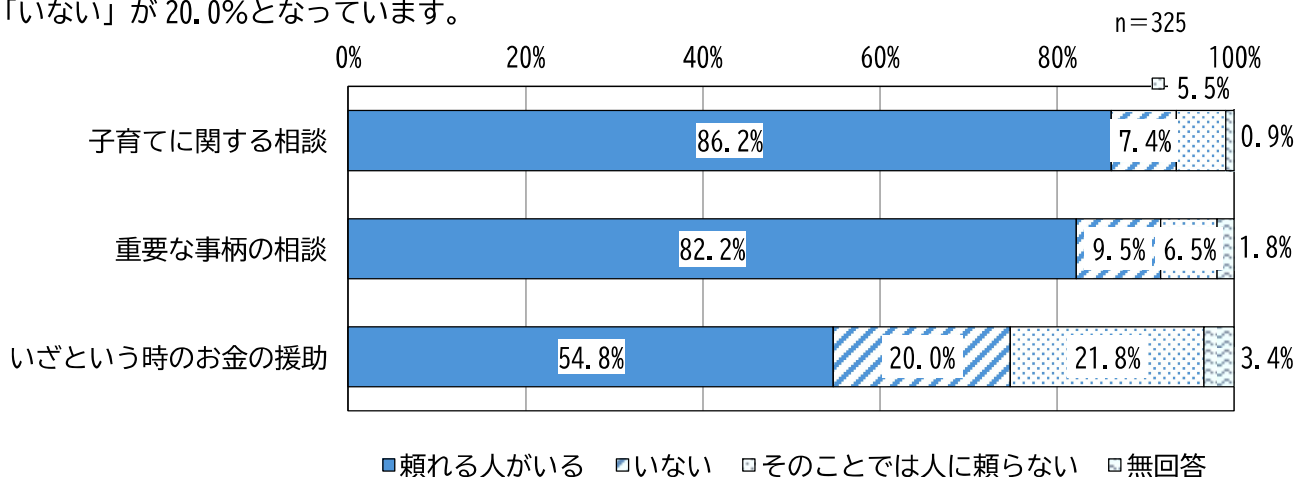


■中学生の保護者が頼れると感じている事柄について（単数回答）

頼れる人がいるかについて、子育てに関する相談では、「頼れる人がいる」が 86.2%と最も多く、次いで、「いない」が 7.4%、「そのことでは人に頼らない」が 5.5%となっています。

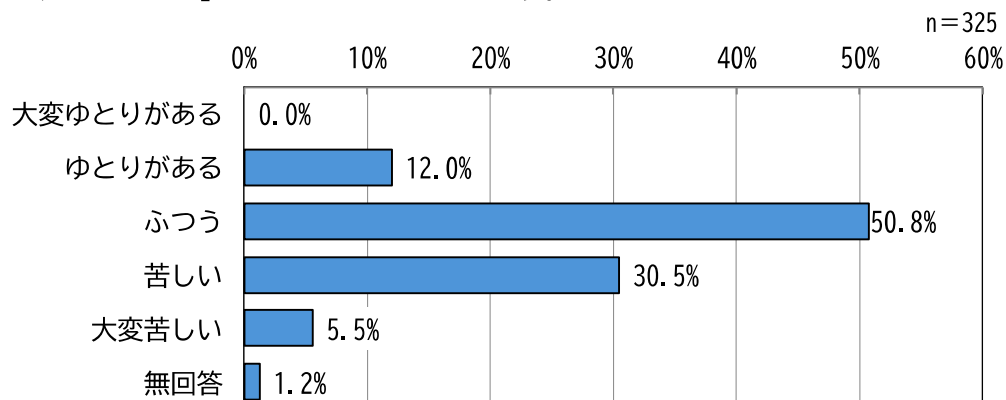
重要な事柄の相談では、「頼れる人がいる」が 82.2%と最も多く、次いで、「いない」が 9.5%、「そのことでは人に頼らない」が 6.5%となっています。

いざという時のお金の援助では、「頼れる人がいる」が 54.8%、「そのことでは人に頼らない」が 21.8%、「いない」が 20.0%となっています。



■中学生の保護者が感じている現在の暮らし（単数回答）

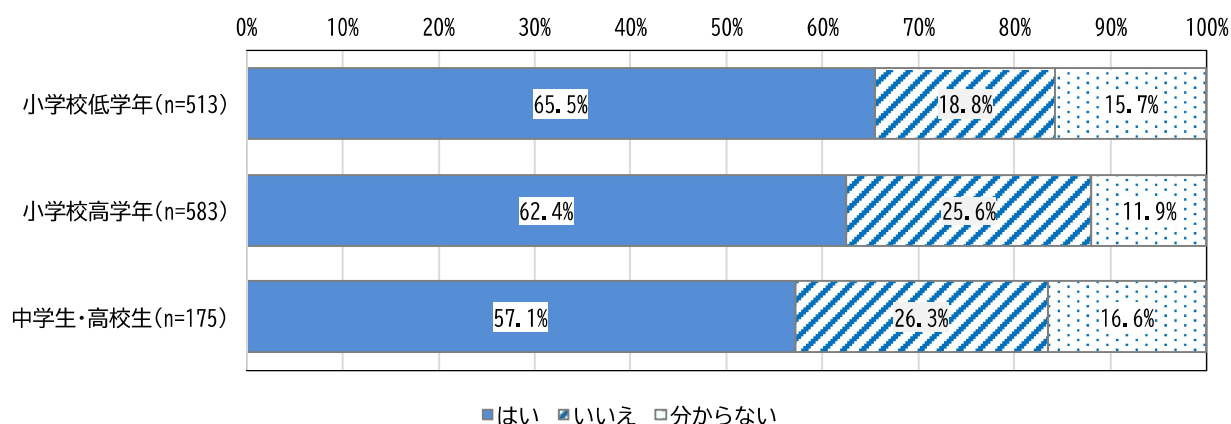
現在の暮らしの状況をどう感じているかについては、「ふつう」が 50.8%と最も多く、次いで「苦しい」が 30.5%、「ゆとりがある」が 12.0%となっています。



こども・若者からのWEBアンケート

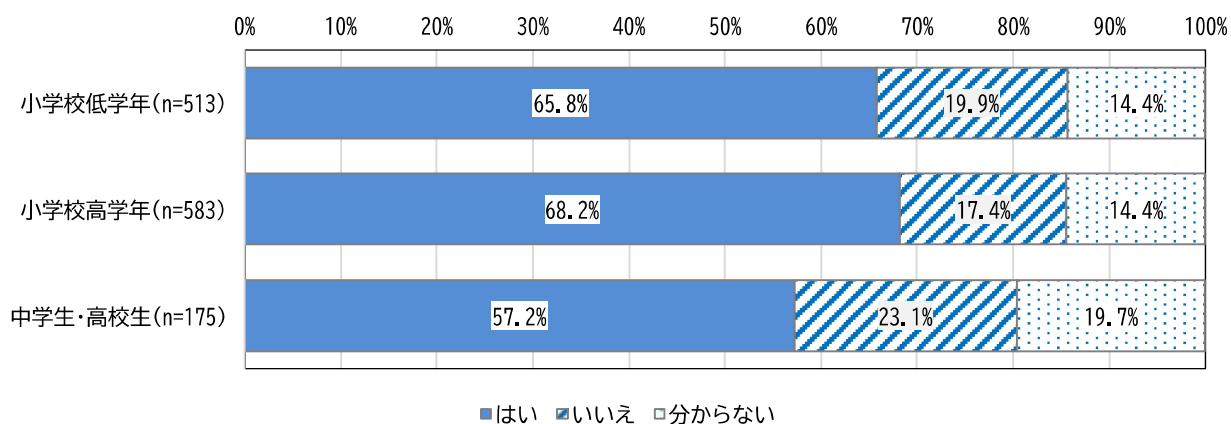
■小学生・中学生・高校生の家や学校以外の居場所に関する意識（単数回答）

家や学校のほかに「過ごしやすい」と思える場所が欲しいと思うかについては、いずれの回答も5割以上が「はい」と答えており、小学校低学年では65.5%、小学校高学年では62.4%、中学生・高校生では57.1%となっています。



■小学生・中学生・高校生の家や学校以外の居場所の状況（単数回答）

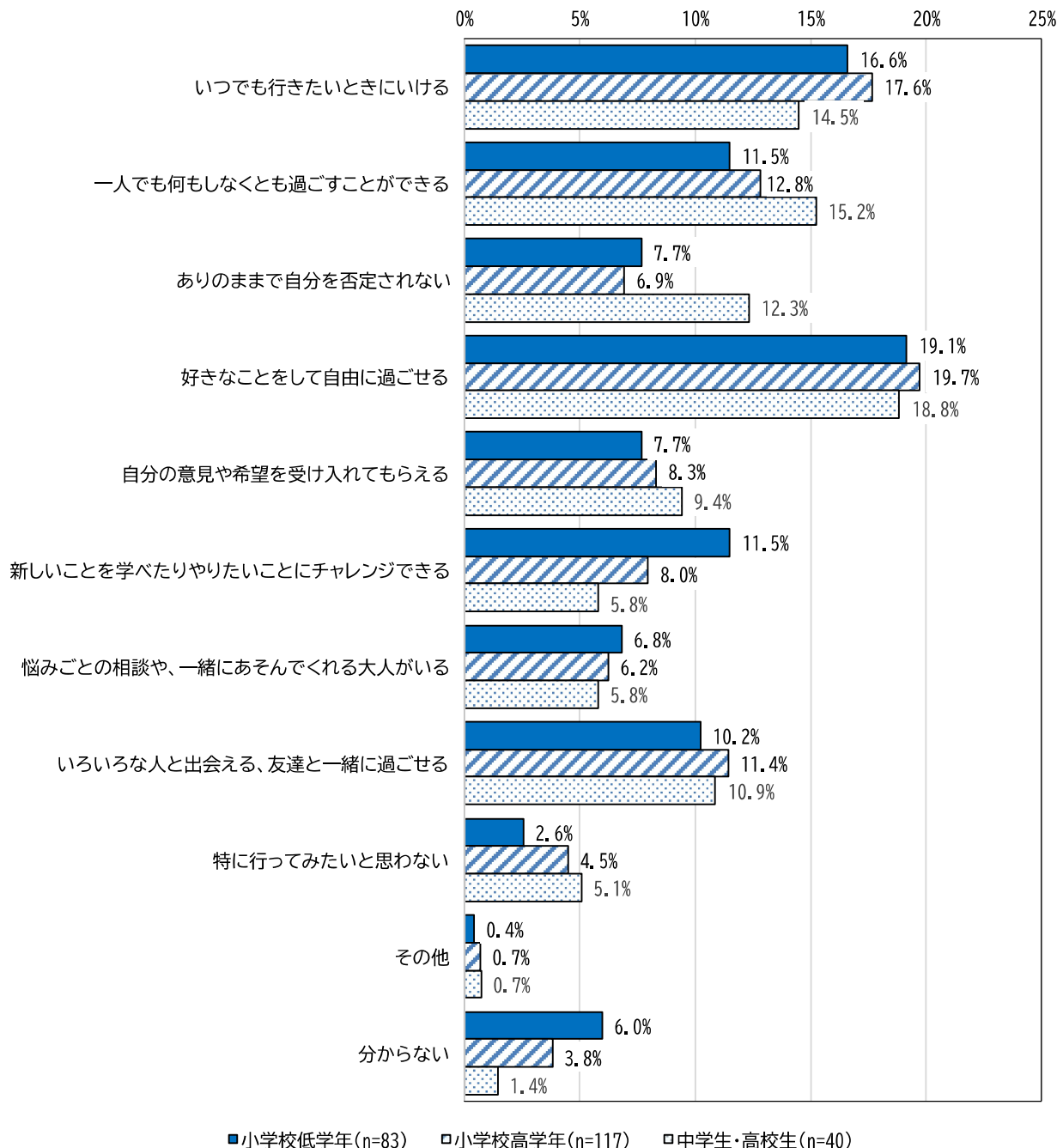
家や学校のほかに「過ごしやすい」と思える場所があるかについては、いずれの回答も5割以上が「はい」と答えており、小学校低学年では65.8%、小学校高学年では68.2%、中学生・高校生では57.2%となっています。



■小学生・中学生・高校生の過ごしやすいと思える場所の意識（複数回答）

〈過ごしやすい場所が「ない」と答えた人〉

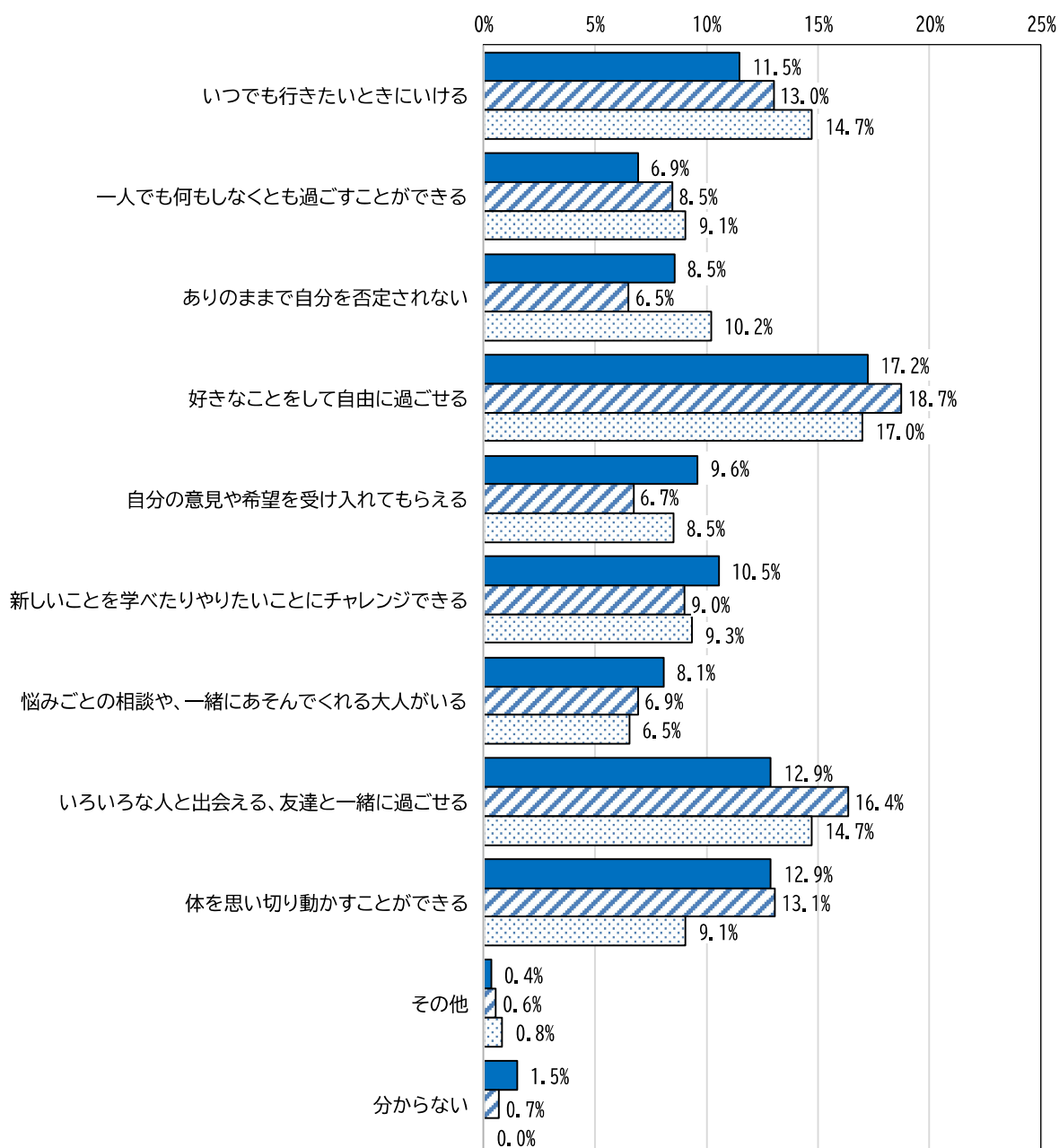
どのような場所が過ごしやすい場所と思えるのかについては、「好きなことをして自由に過ごせる」が最も多く、小学校低学年で19.1%、小学校高学年で19.7%、中学生・高校生で18.8%となりました。次いで多かった回答は、小学生低学年は「いつでも行きたいときに行ける」16.6%、小学校高学年も同じく「いつでも行きたいときに行ける」17.6%、中学生・高校生は「一人でも何もしなくとも過ごすことができる」15.2%となりました。



◇◇第2章 こどもをめぐる状況◇◇

〈過ごしやすい場所が「ある」と答えた人〉

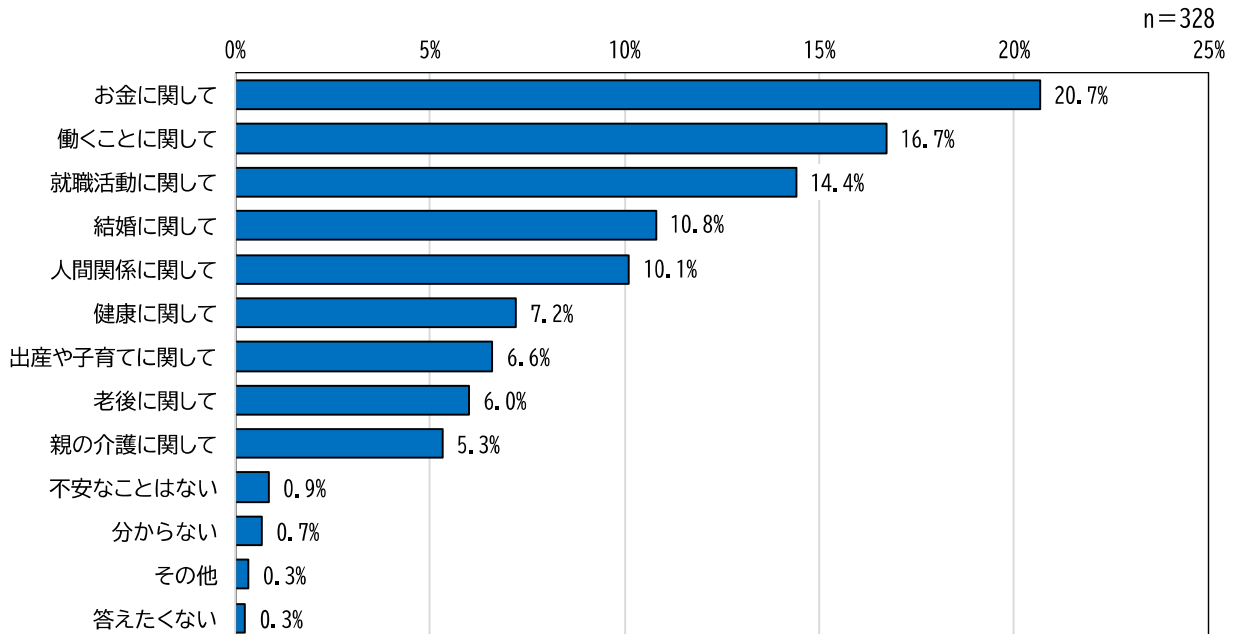
どのような場所が過ごしやすい場所と思えるのかについては、「好きなことをして自由に過ごせる」が最も多く、小学校低学年で17.2%、小学校高学年で18.7%、中学生・高校生で17.0%となりました。次いで多かった回答は、全ての世代で「いろいろな人に出会える、友達と一緒に過ごせる」となり、小学校低学年は12.9%、小学校高学年は16.4%、中学生・高校生は14.7%となりました。中学生・高校生は「いつでも行きたいときに行ける」も同じく14.7%となりました。



■小学校低学年(n=275) □小学校高学年(n=459) □中学生・高校生(n=99)

■大学生・若者が自分の将来について感じていること（複数回答）

自分自身の将来について不安に感じていることについては、お金についての不安が 20.7%と最も多く、次いで働くことへの不安が 16.7%、就職活動への不安が 14.4%となりました。

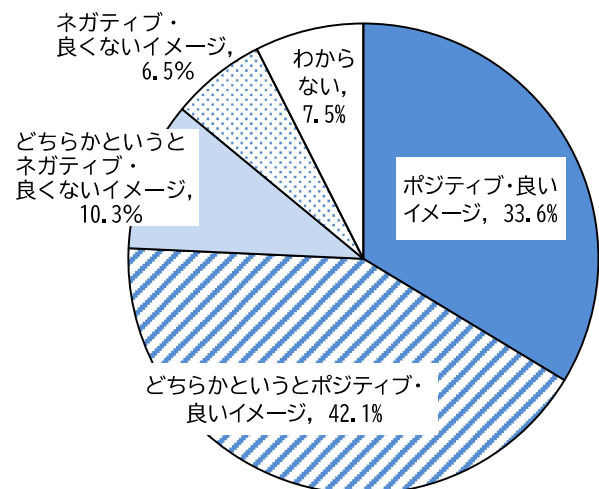


■大学生・若者の結婚に対するイメージ（単数回答）

結婚に対するイメージは、「ポジティブ・良いイメージ」、「どちらかというポジティブ・良いイメージ」を合わせると 75.7%となりました。

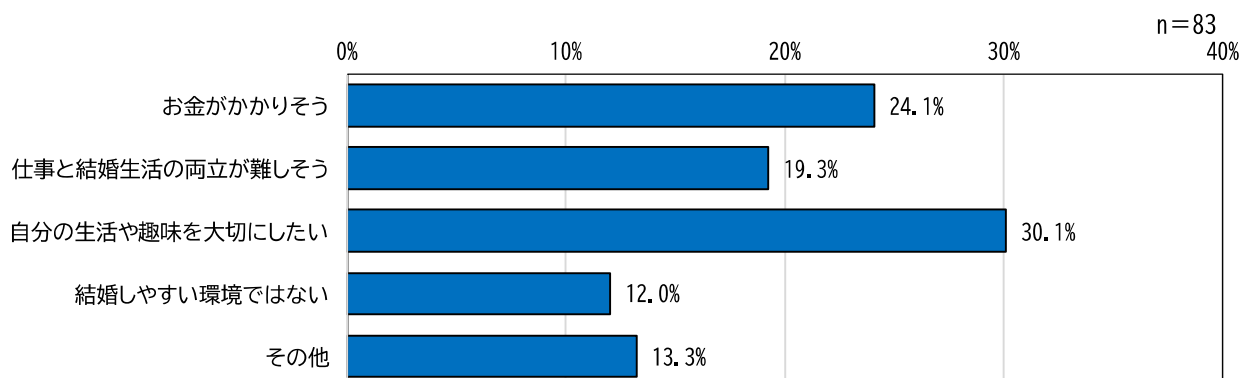
【結婚に対するイメージ】

n=321



〈「ネガティブ・良くないイメージ」、「どちらかというネガティブ・良くないイメージ」と答えた理由〉（複数回答）

「自分の生活や趣味を大切にしたい」が 30.1%と最も多く、次いで「お金がかかりそう」が 24.1%となりました。



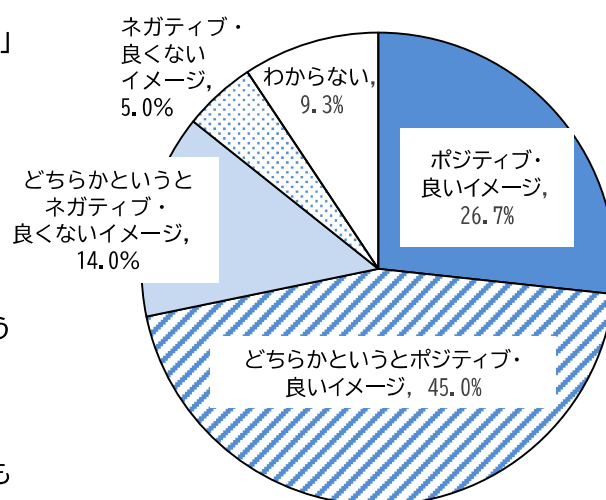
◇◇第2章 こどもをめぐる状況◇◇

■大学生・若者の子育てに対するイメージ（単数回答）

子育てに対するイメージは、「ポジティブ・良いイメージ」、「どちらかというポジティブ・良いイメージ」を合わせると71.7%となりました。

【子育てに対するイメージ】

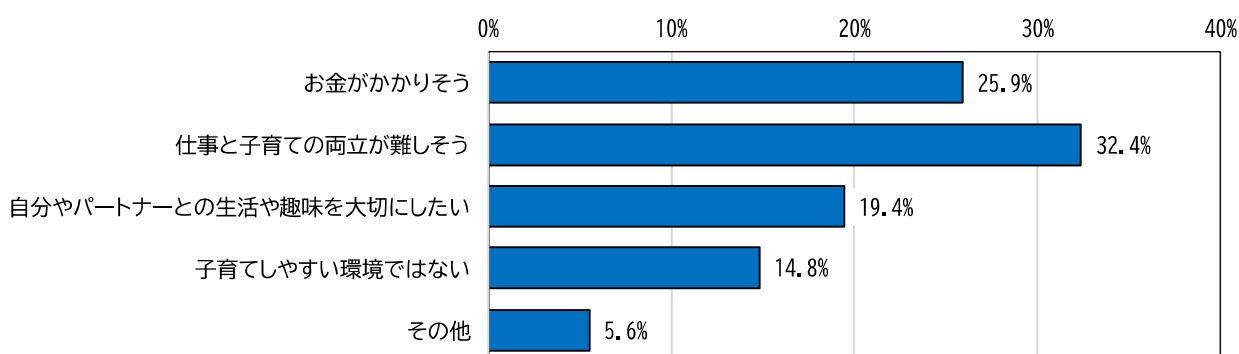
n=322



〈「ネガティブ・良くないイメージ」、「どちらかというネガティブ・良くないイメージ」と答えた理由〉
（複数回答）

「仕事と子育ての両立が難しそう」が32.4%と最も多く、次いで「お金がかかりそう」が25.9%となりました。

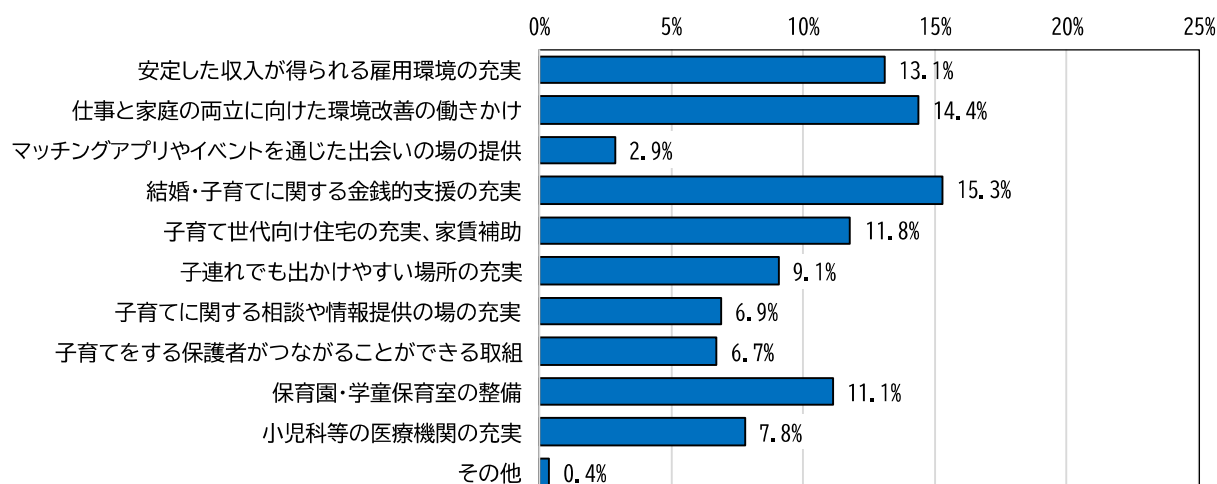
n=108



■結婚・子育てに対する支援策について（複数回答）

大学生・若者が、結婚・子育てを考える際にあったらよいと思う支援策については、「結婚・子育てに関する金銭的支援の充実」が15.3%と最も多く、「仕事と家庭の両立に向けた環境改善の働きかけ」が14.4%、「安定した収入が得られる雇用環境の充実」が13.1%となりました。

n=586



5. 今後の課題

第2期狭山市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況やアンケート調査結果、こどもをめぐる状況などを踏まえ、今後の主な課題をまとめました。

①地域の子育て支援施策

身近な地域で子育て家庭を支えられるよう、ニーズに応じたさまざまな子育て支援を推進し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援の必要性が高まっています。

子育て世代にスマートフォンや SNS が普及していることから、ICTを活用したオンライン相談やプッシュ型の情報提供を行っていくことが必要です。

子育てにおける困りごとや課題について気軽に相談できる先として、アンケート調査では保育所などを選択するケースもあることから、在宅で子育てをする家庭を含め、妊娠・出産・子育ての相談に対応する、地域の子育て支援の中心的な役割を担う基幹型保育所の機能の充実に取り組む必要があります。

核家族化の進行などにより子育てをサポートする親族などがいない世帯が増加しており、緊急時ではもとより保護者のリフレッシュなどにおいて、一時的にこどもを預けることができる支援について、ニーズがあることから、保育所などによる一時預かり事業やファミリー・サポート・センター事業などの地域の受け入れ体制の強化及び担い手の育成を今後も進めていく必要があります。

②援助を必要とするこどもと家庭に対する取組

こどもを取り巻く状況が多様化しており、心身の発達に関して配慮を要するこどもや医療的ケア児、不登校などといった援助を必要とするこどもに関する総合的な相談窓口を充実し、専門的な知見による相談や関係機関が連携した支援につなげる必要があります。

児童虐待については、相談対応件数が依然として増加傾向にあり、援助を必要とするこどもと家庭に対する相談支援体制の更なる充実が必要です。

本来、大人が担う家事や家族の世話などを過度に行っている、いわゆるヤングケアラーについては、法改正により関係機関などが各種支援に努めるべき対象として明記されました。

ヤングケアラーは、自覚がないなどにより当事者であるこどもが声をあげづらい場合が多いため、ヤングケアラーに関する認知度を高めることや実態把握を行い、適切な支援につなげていくことが必要です。

③こどもの貧困対策

こどもの貧困率は、依然として高い状況にあり、特にひとり親家庭における貧困率が高水準にあります。生活環境に課題があるこどもや家庭に対しては、経済的な支援とともに、自立に向けた就労相談・求職支援が必要です。また、生まれ育った環境により、こどもが不利益を被る、将来の可能性を諦めるといった貧困の連鎖を解消する必要があります。

家庭の経済状況に関わらず、こどもが多様な体験や遊び・学びの機会を確保できるよう、こどもに向けた生活や学習などに関する支援が必要です。

④仕事と子育ての両立支援

フルタイムで働く母親が増加しており、安心してこどもを預けて仕事ができる環境の整備が必要です。

育児休業や子の看護休暇など、ワーク・ライフ・バランスや仕事と子育ての両立を支援する制度への意識が高まっています。

子育て当事者が個々のライフステージやニーズに合わせた多様かつ柔軟な働き方を選択できることや育児休業や時短勤務などの制度を活用できるなど、企業・事業者の理解増進を含めた環境の整備が必要です。

⑤親子の健康

子育てに関する日頃の悩みなどについて、こどもの食事や栄養、発育や発達に関する回答が多くありました。また、産後支援の充実に関する回答が大きく増加しました。

妊娠期から、出産、幼児期までの疾病予防と健康増進を図るため、相談・支援体制の充実、情報提供や意識啓発、小児医療体制の充実などが必要です。

生涯にわたって健康で充実した生活を送ることができるよう、食育について意識の啓発や理解を深める取組が必要です。

⑥こどもの自立と健全育成

約6割のこどもが過ごしやすと思う場所が欲しいと回答しており、児童館や地域のたまり場など、こどもが安心して過ごすことができる居場所づくりやオンライン上の居場所づくりを進めていく必要があります。また、情報化が進展する中、こどもが安全・安心にインターネットを利用できる環境の整備が必要です。

大学生、若者では、お金や働くこと、就職活動を将来の不安と感じているとの回答が多いことから、若者の職業的自立を促す取組や就労支援などが必要です。

⑦親子が安心して暮らせるまちづくり

交通事故や犯罪、自然災害などの安全に関する意識が高まっています。安全な通学路や外出するための歩道整備、公園の防犯対策など地域で安心して過ごせる環境の整備について、自由記述による回答がありました。

道路交通環境の維持や防犯灯・防犯カメラの設置とともに、防犯・交通安全に関する意識啓発や地域におけるこどもへの見守りなどを通じ、安全・安心に日常生活を過ごすことができる環境の整備が必要です。

⑧こどもの最善の利益を考える地域づくり

こどもをめぐる状況を踏まえ、こどもが身体的・精神的・社会的に幸せな状態（ウェルビーイング）で生活を送ることができるこどもが過ごしやすい地域を実現するためには、施策の展開だけではなく、こどもの最善の利益を考え、さまざまな担い手がこどもや子育て世代に関わり、支えあう地域づくりが必要です。